

令和元年(2019年)度
佐世保市外国人市民アンケート 報告書

令和2年7月
佐世保市企画部国際政策課

— 目 次 —

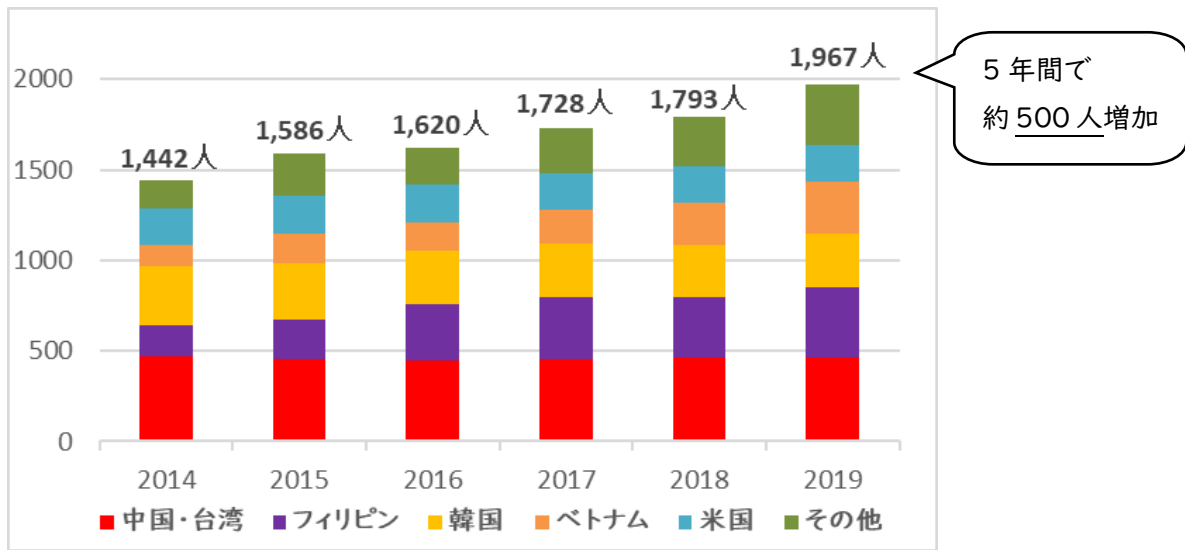
I . 調査概要	P1
1. 調査目的	P1
2. 調査概要	P2
II . 調査結果	P3
1. 回答者の属性【Q1～4、Q7】	P3
2. 居住年数【Q5～6】	P8
3. 同居の状況【Q8～10】	P9
4. 住居形態【Q11～12】	P12
5. 町内会【Q13～14】	P14
6. 地域での交流状況【Q15～17】	P16
7. 日常生活の相談と困りごと【Q18～20】	P19
8. 日本語能力と学習状況【Q21～24】	P24
9. 病院の利用状況【Q25～26】	P30
10. 災害について【Q27～30】	P33
11. 子どもに関すること【Q31～33】	P40
12. 差別された経験【Q34】	P43
13. 行政サービスの利用状況【Q35】	P44
14. 住みやすい街にするために必要なこと【Q36】	P47

I. 調査概要

1. 調査目的

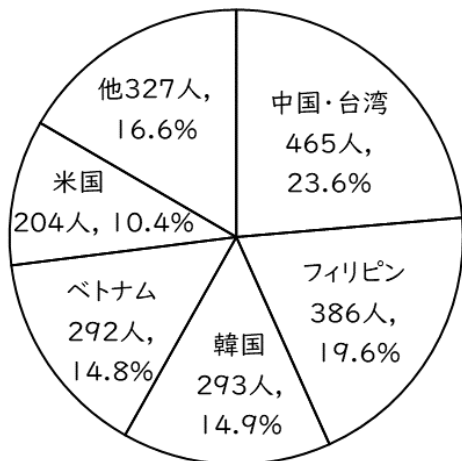
佐世保市の外国人市民数は、令和元年（2019年）度末に2,000人弱となり、この5年間で約500人増加しています。このような現状から、外国人市民の生活や困りごと等の現状把握を目的とした「佐世保市外国人市民アンケート」を実施しました。この調査結果をもとに、外国人市民や関係団体等と協力し、文化的背景が異なる市民同士が、共に生活しやすいまちにするための取り組みについて検討してまいります。

●外国人市民数の推移（年度末時点）

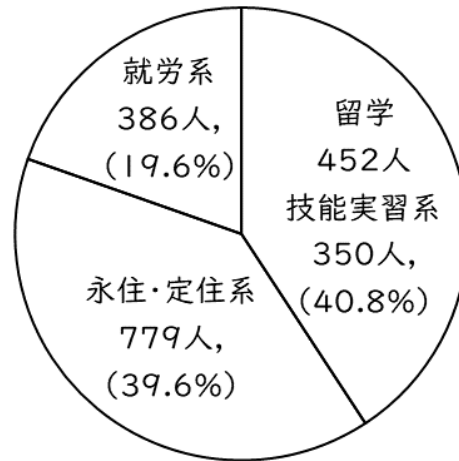


【参考】外国人市民に含まない、米海軍佐世保基地関係者数 7,374人（2019.4.1時点）

●国籍別外国人市民数 （2020年3月末時点）



●在留資格別外国人市民数 （2020年3月末時点）



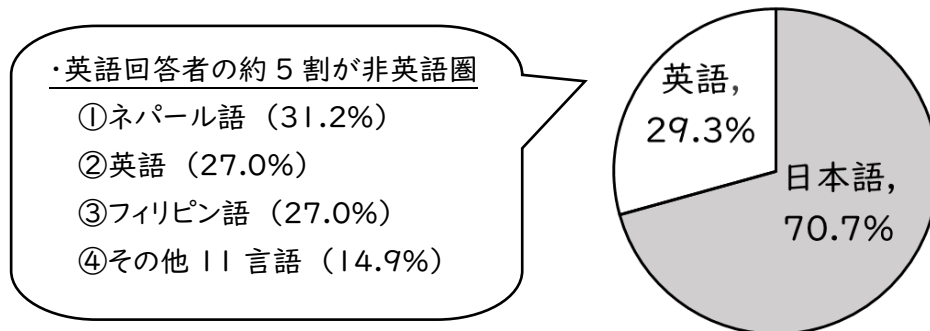
2. 調査概要

調査期間	2019年12月～2020年1月
調査票の言語	日本語、英語の2種類から回答者が選択
調査対象	・23歳以上の外国人市民900人 (留学生を除く。住民基本台帳から無作為抽出) ・市内の留学生545人
回収数	481件(うち留学生254件)
回収率	33.3%
調査方法	郵送にて送付、回収 (留学生は教育機関をとおした配布、回収、WEBアンケート)
調査分析主体	佐世保市企画部国際政策課

※調査票の言語について

佐世保市には46カ国・地域から約2,000人の外国人市民が集まっています。国ごとの言語で見ると、30を超える言語が使われていることとなります。

そこで、全ての言語に対応することはできませんが、共通言語になり得るのは「日本語」と「英語」ではないかという仮説のもと、今回のアンケートで使用する調査票は日本語と英語の2種類で実施しました。回収した調査票の言語内訳は、次のような結果となりました。



この結果から、佐世保市では「日本語」と「英語」の組み合わせで、多くの外国人市民とコミュニケーションをとることができると考えられます。

この報告書をまとめるにあたっては、できるだけ使用した調査票の言語が分かるように表記していますので、身の回りの外国人市民との近所付き合いや、困りごとの支援を考えるときなどの参考にしていただければ幸いです。

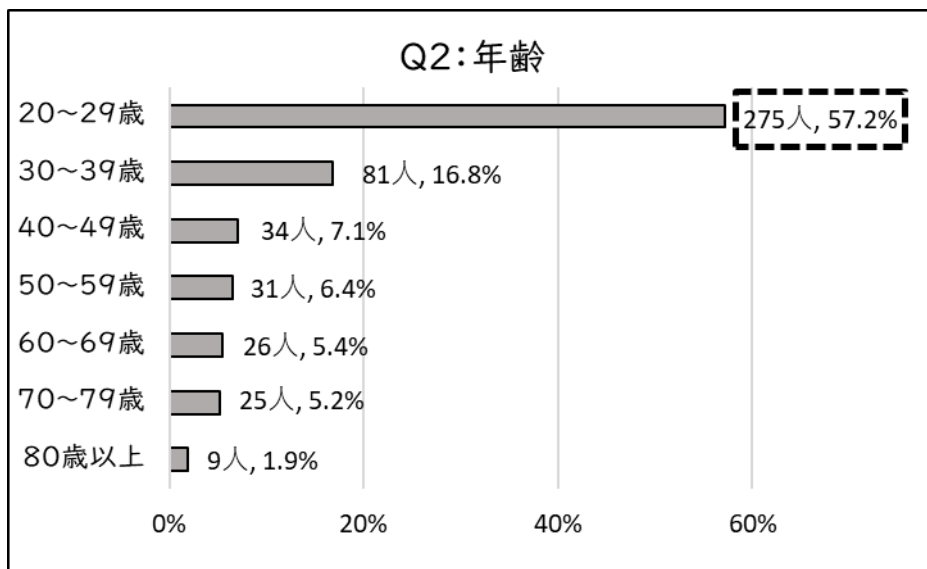
Ⅱ. 調査結果

Ⅰ. 回答者の属性【Q1～4】

① 性別【Q1】 回答者 481 名

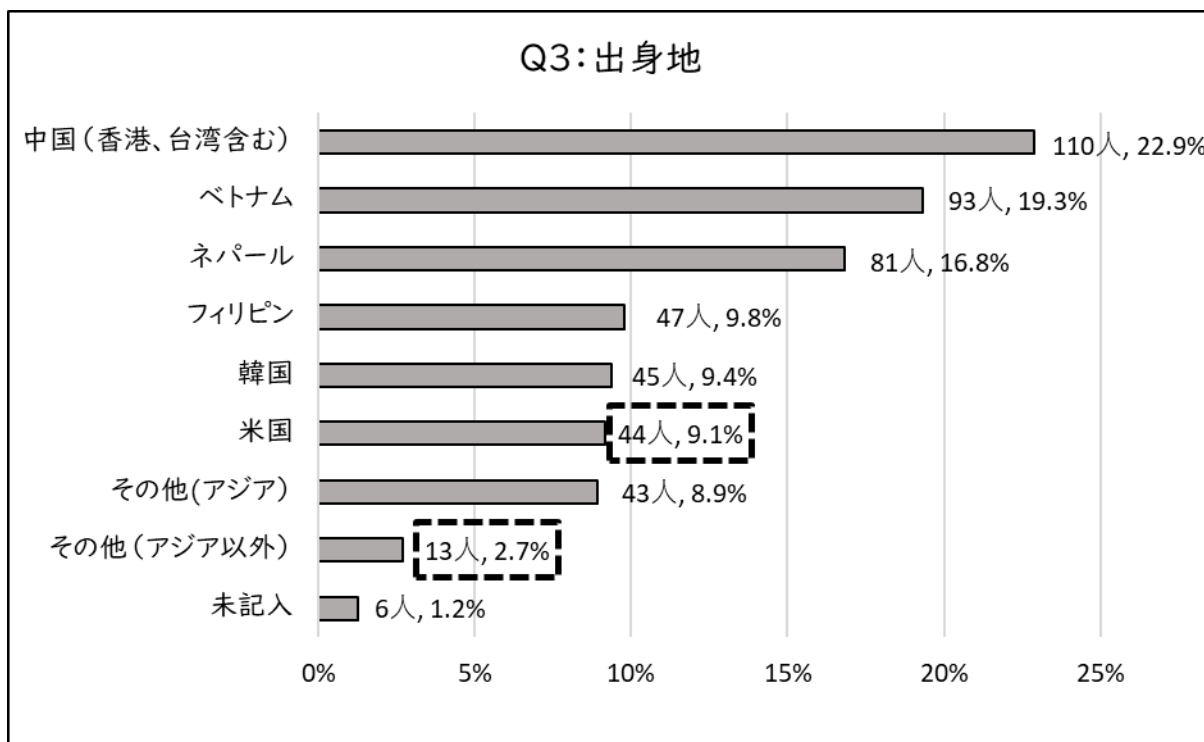
・女性 43.1% (207 名)、男性 56.1% (270 名)、未回答 0.8% (4 名)

② 年齢【Q2】 回答者 481 名



③ 出身地【Q3】 回答者 481 名 (複数回答あり)

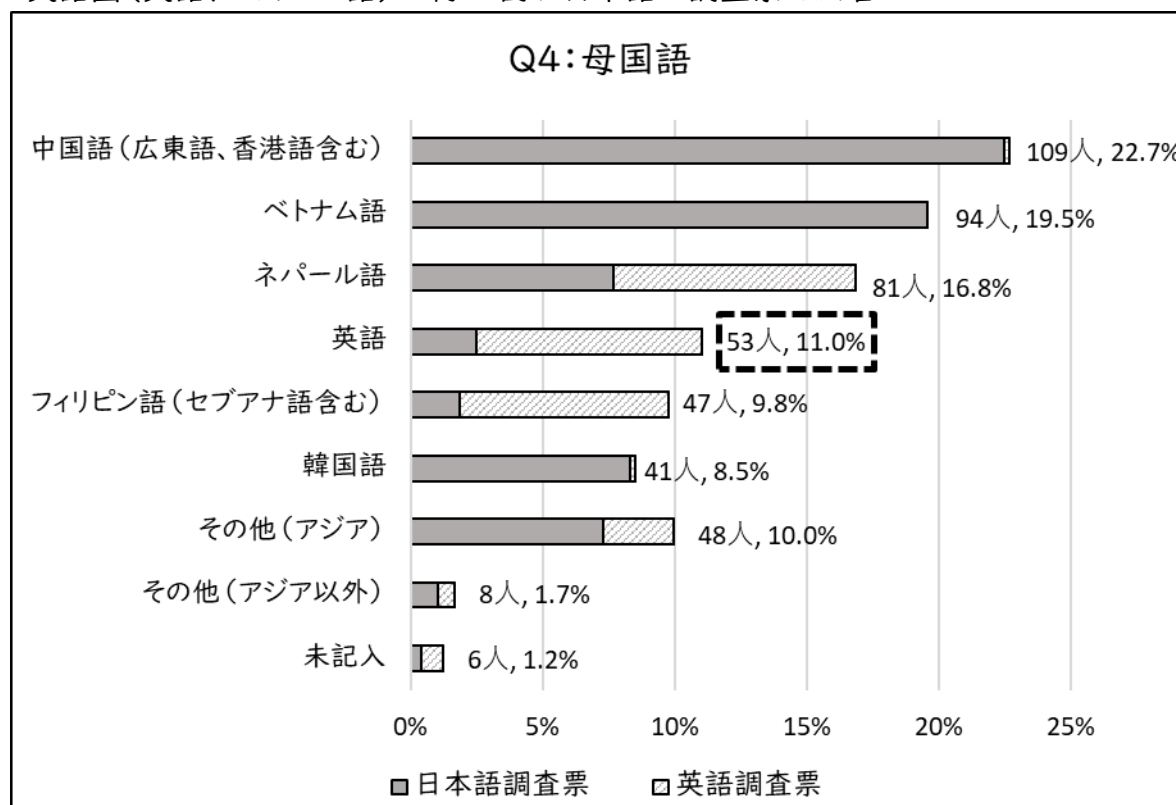
・回答者の出身国は 25 各国で、約9割がアジア出身



地域・国	人	%	地域・国	人	%
アジア	419	87.1	北アメリカ	45	9.4
中国(香港、台湾含む)	110	22.9	米国	44	9.1
ベトナム	93	19.3	カナダ	1	0.2
ネパール	81	16.8	南アメリカ	2	0.4
フィリピン	47	9.8	ブラジル	2	0.4
韓国	45	9.4	ロシア・ヨーロッパ	5	1.0
ミャンマー	13	2.7	ロシア	1	0.2
タイ	7	1.5	ハンガリー	1	0.2
マレーシア	5	1.0	エストニア	1	0.2
日本	5	1.0	英国	1	0.2
スリランカ	4	0.8	イタリア	1	0.2
モンゴル	3	0.6	アフリカ	2	0.4
インドネシア	3	0.6	モロッコ	1	0.2
インド	3	0.6	カメルーン	1	0.2
オセアニア	2	0.4	中東	1	0.2
オーストラリア	2	0.4	トルコ	1	0.2

④ 母国語【Q4】回答者 481 名(複数回答あり)

- ・回答者の母国語は 21 言語。うち、英語を母国語とするのは約 1 割。
- ・回答者が使用した調査票の言語は、日本語 70.7%、英語は 29.3%
- ・英語圏(英語、フィリピン語)の約 2 割が日本語の調査票で回答

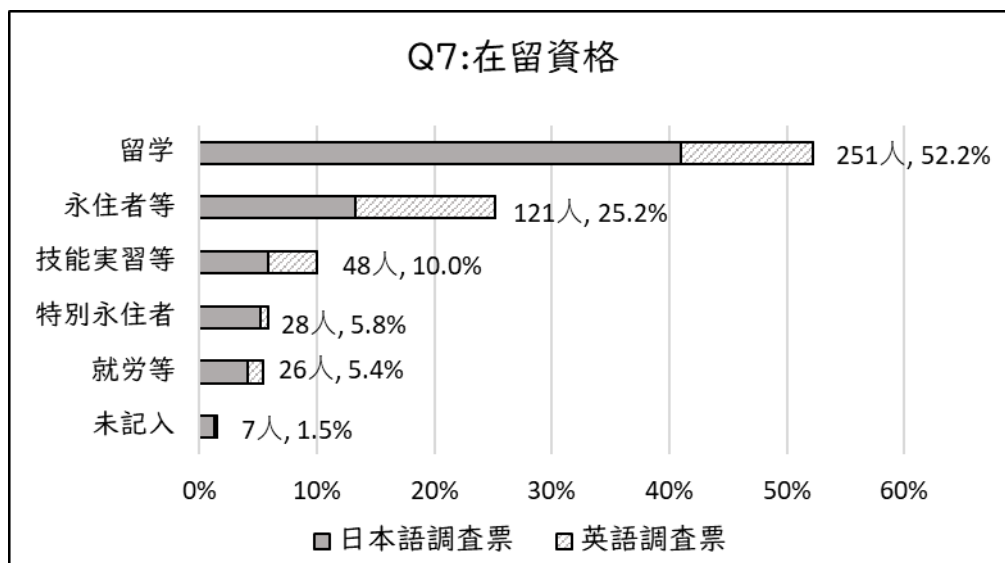


	言語	人	%	調査票言語の内訳(%)	
				日本語	英語
1	中国語(広東語、香港語含む)	109	22.7	99	1
2	ベトナム語	94	19.5	100	0
3	ネパール語	81	16.8	46	54
4	英語	53	11.0	23	77
5	フィリピン語(セブアナ語含む)	47	9.8	19	81
6	韓国語	41	8.5	98	2
7	ミャンマー語	13	2.7	100	0
8	日本語	13	2.7	77	23
9	タイ語	7	1.5	71	29
10	マレーシア語	4	0.8	75	25
11	シンハラ語	4	0.8	0	100
12	モンゴル語	3	0.6	100	0
13	インドネシア語	3	0.6	33	67
14	ポルトガル語	2	0.4	50	50
15	ロシア語	1	0.2	100	0
16	ヒンディー語	1	0.2	0	100
17	ハンガリー語	1	0.2	100	0
18	トルコ語	1	0.2	100	0
19	エストニア語	1	0.2	0	100
20	イタリア語	1	0.2	0	100
21	アラビア語	1	0.2	100	0
22	未記入	6	1.2	33	67

⑤ 在留資格【Q7】回答者 481 名

・留学、就労等は約8割が日本語の調査票で回答（技能実習生等は約6割）

・永住者等は約 5 割が日本語の調査票（特別永住者は9割）



在留資格	人	%	調査票言語の内訳 (%)	
			日本語	英語
留学	251	52.2	78	22
永住者等	121	25.2	53	47
永住者	79	16.4	56	44
日本人の配偶者等	36	7.5	50	50
定住者	5	1.0	20	80
永住者の配偶者等	1	0.2	100	0
技能実習等	48	10.0	58	42
技能実習	41	8.5	54	46
研修生	7	1.5	86	14
特別永住者	28	5.8	89	11
就労等	26	5.4	77	23
技術・人文知識・国際業務	9	1.9	89	11
家族滞在	7	1.5	71	29
就労	4	0.8	100	0
特定技能	2	0.4	0	100
教授、教育	2	0.4	100	0
経営管理	1	0.2	100	0
特定活動	1	0.2	0	100
未記入	7	1.5	86	14

【参考】在留資格ごとの調査票言語、年齢、出身地内訳(回答者 481 名)

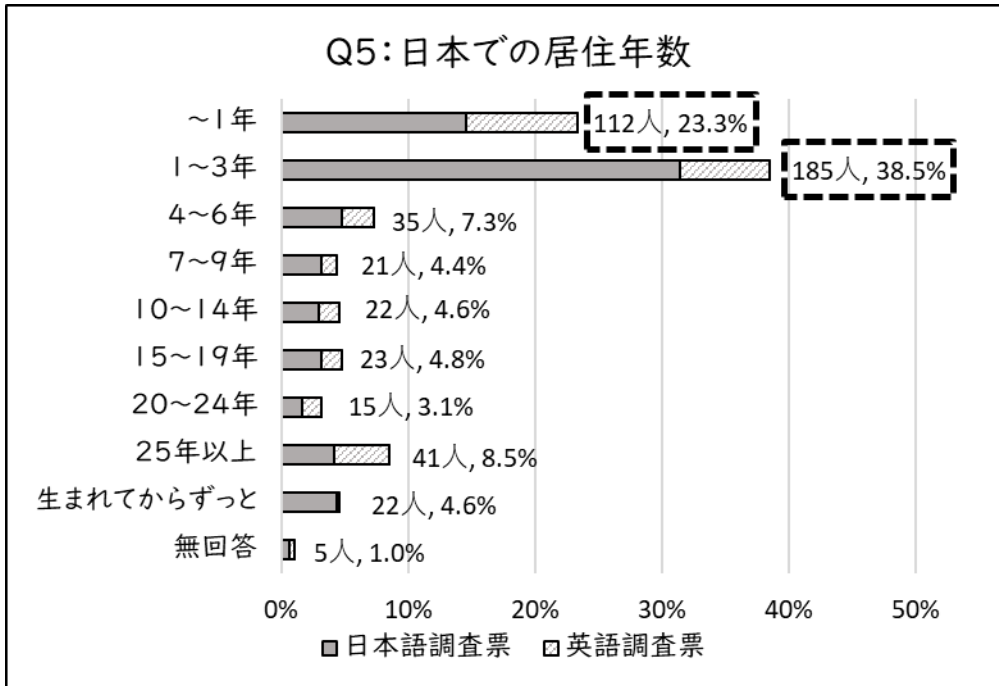
- ・留学生、技能実習生、就労関係の回答者は、ほぼ 20~30 代
- ・永住系の回答者は約 8~9 割が 40 代以上

在留資格	人	調査票内訳 (%)		年齢内訳 (%)			出身地内訳 (%)						
		日本語	英語	20-30代	40-50代	60以上	台湾(含む)	中国(香港、)	フィリピン	韓国	ベトナム	米国	ネパール
留学	251	78	22	98	1	1	26	2	1	29	0	31	10
技能実習等	48	58	42	98	2	0	2	52	0	38	0	0	8
永住者等	121	53	47	23	46	31	21	11	13	1	33	2	20
特別永住者	28	89	11	11	21	68	0	4	82	0	4	0	11
就労等	26	77	23	96	0	4	54	12	15	0	8	0	12
未記入	7	86	14	86	0	14	43	0	0	0	0	0	57

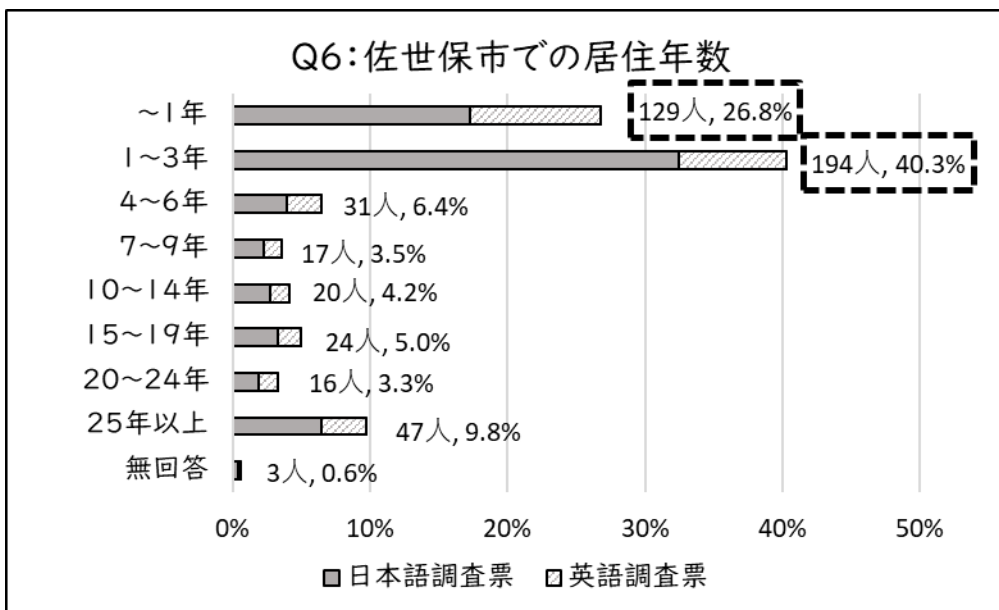
2. 居住年数【Q5～6】

- ・回答者の6割が居住歴3年以下
- ・居住歴 1～3 年の回答者の8割が日本語調査票で回答
- ・しかし、日本居住歴 20 年以上で見ると、日本語調査票の回答割合は約5割に落ちる
- ・他は6割以上が日本語の調査票で回答

① 日本での居住年数【Q5】回答者 481 名



② 佐世保での居住年数【Q6】回答者 481 名



【参考】在留資格ごとの佐世保居住年数内訳(%) 回答者 481 名

・居住期間で見ると、在留資格は以下の3グループに分けられる

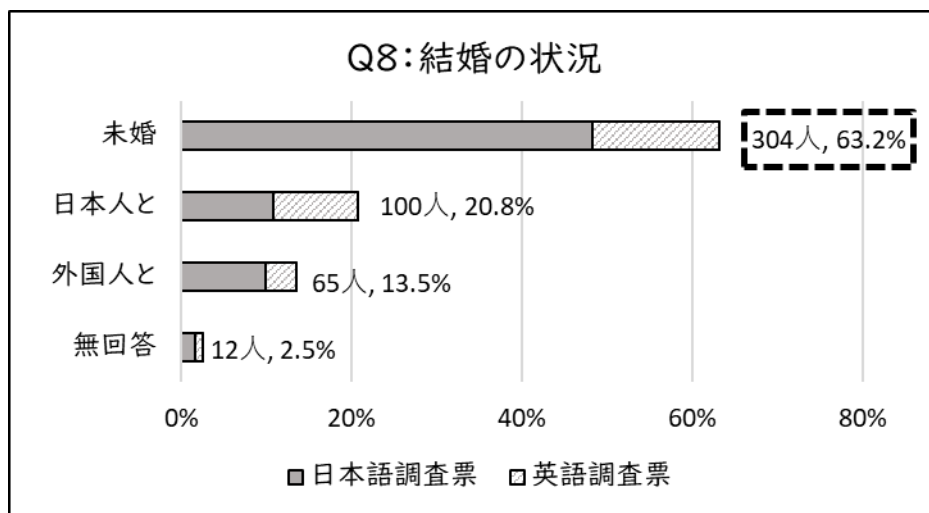
- ①3年以下(留学と技能実習)
- ②10年未満(就労系)
- ③10年以上(永住系)

グループ (居住期間)	在留資格	人	佐世保に住んでいる期間の内訳(%)			
			~3年	4~9年	10年以上	無回答
①3年以下	留学	251	98	2	0	0
	技能実習等	48	90	10	0	0
②10年未満	就労等	26	65	31	4	0
③10年以上	永住者等	121	12	21	66	0
	特別永住者	28	4	7	89	0
-	未記入	7	29	14	14	43

3. 同居の状況【Q8~10】

① 結婚の状況【Q8】回答者 481 名

・未婚者が最も多い。



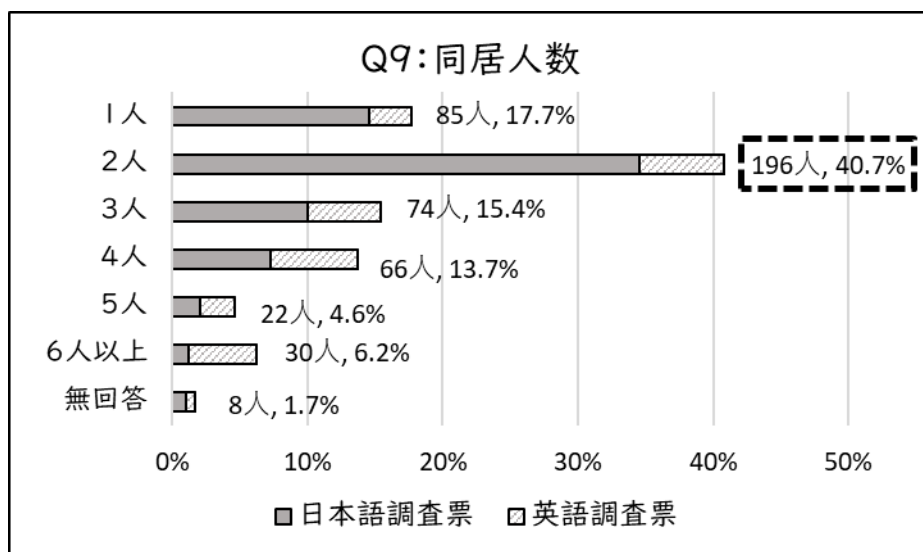
【参考】在留資格、出身地ごとの結婚の状況内訳(%) 回答者 481 名

- ・永住者は日本人と結婚している人が多いが、日本語での回答率は5割程度で最も低い
- ・永住者に多い米国人の日本人との結婚率が高いためと推察される
- ・就労系は、6割が外国人同士で結婚している

		人	結婚の状況(%)			
			未婚	日本人と	外国人と	未記入
在留資格	留学	251	93	0	6	1
	技能実習等	48	85	0	15	0
	就労等	26	31	8	58	4
	永住者等	121	9	75	11	5
	特別永住者	28	36	25	39	0
	未記入	7	14	0	43	43
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	57	15	24	4
	ベトナム	93	97	1	2	0
	ネパール	81	95	1	4	0
	フィリピン	47	55	21	21	2
	韓国	45	29	36	31	4
	米国	44	14	77	7	2
	その他	61	48	34	11	7

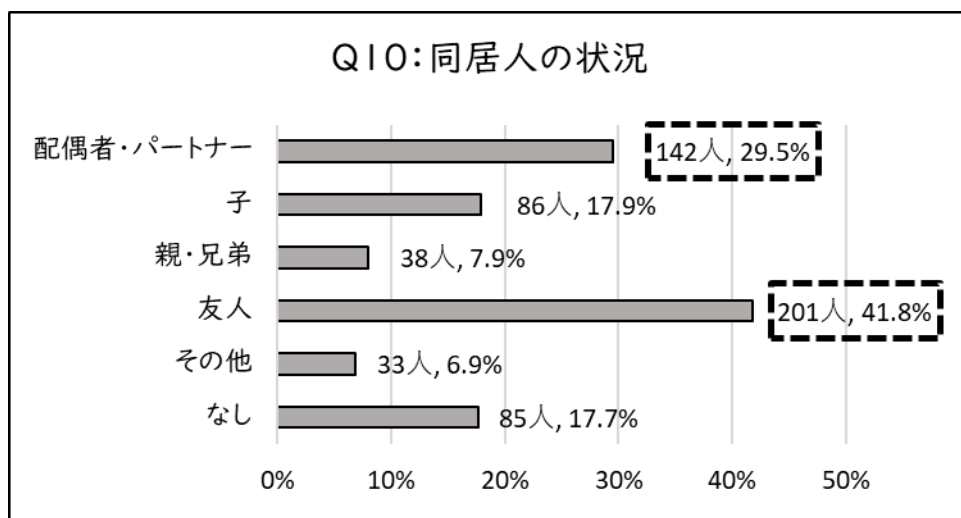
② 同居人数【Q9】回答者 481 名

- ・一人暮らしは 17.7%で、回答者の約8割に同居人がいる。
- ・うち、二人暮らしが最も多く 40.7%



③ 同居人の状況【Q10】回答者 481 名 (複数回答)

・同居人の内訳としては、友人 (41.8%)、配偶者 (29.5%) が多い



「その他」の抜粋……大家、同僚 など

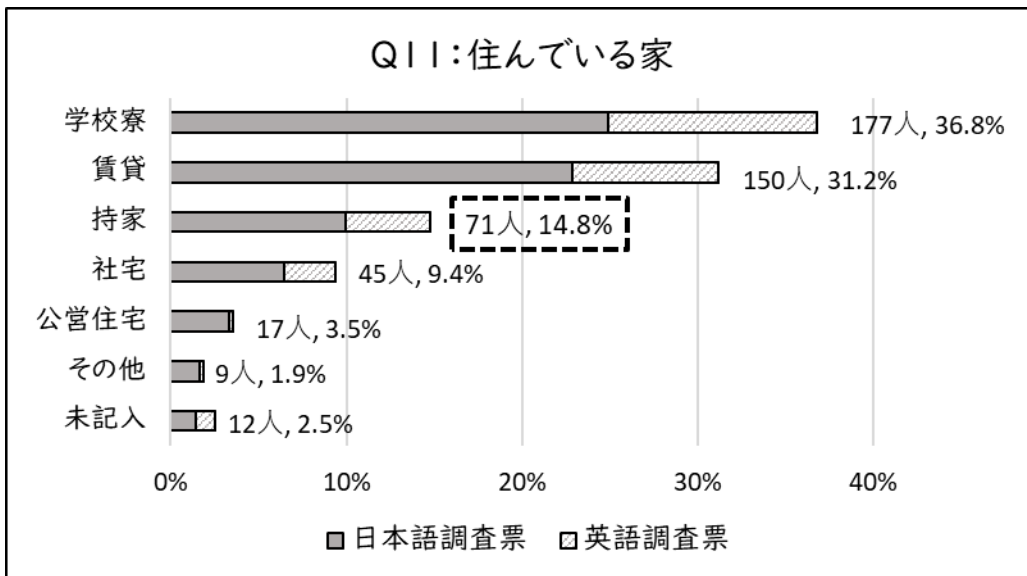
【参考】在留資格、出身地ごとの同居人数、同居者内訳 (%) 回答者 481 名

- ・留学生と技能実習生は、約7割が学生や同僚同士で住んでいると推察される
- ・出身地では、ベトナム人 77%、ネパール人 91%が友人と住んでいる割合が高い。
- ・永住系、就労系は家族と住んでいる割合が高い傾向にある

	人	同居人数 (%)							同居している人 (%)					
		1人暮らし	2人	3人	4人	4人	6人以上	未記入	配偶者等	子	親・兄弟	友人	その他	
在留資格	留学	251	21	51	9	10	2	6	1	5	0	2	68	5
	技能実習等	48	10	19	31	8	2	29	0	8	6	15	54	21
	就労等	26	31	23	19	15	4	4	4	58	38	0	4	8
	永住者等	121	10	36	21	23	8	0	2	81	46	17	1	3
	特別永住者	28	29	32	14	18	7	0	0	39	46	11	0	14
	未記入	7	0	29	29	0	29	0	14	29	43	14	29	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	31	40	11	14	2	0	3	40	23	2	21	7
	ベトナム	93	16	56	24	3	0	1	0	2	1	3	77	2
	ネパール	81	1	41	11	27	5	14	1	4	1	1	91	2
	フィリピン	47	21	19	11	9	11	30	0	28	26	21	19	23
	韓国	45	31	29	13	16	9	0	2	47	40	11	0	11
	米国	44	9	45	25	18	0	0	2	82	36	20	2	2
	その他	61	11	41	15	11	11	7	3	38	21	13	36	7

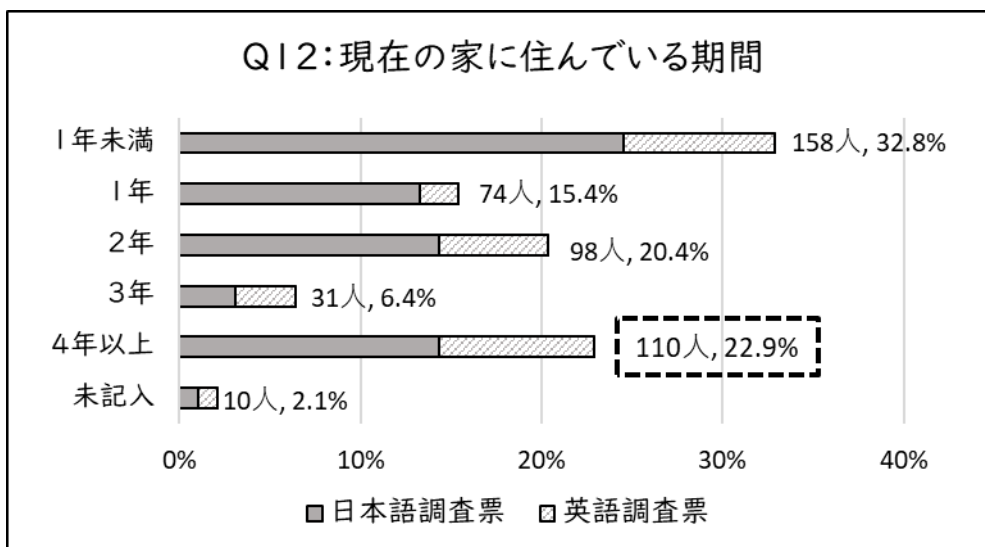
4. 住居形態【Q11~12】

① 住居形態【Q11】回答者 481 名



「その他」の抜粋……親族、知人の家、病院 など

② 居住年数【Q12】回答者 481 名



【参考】在留資格、出身地ごとの住居、居住期間内訳(%) 回答者 481 名

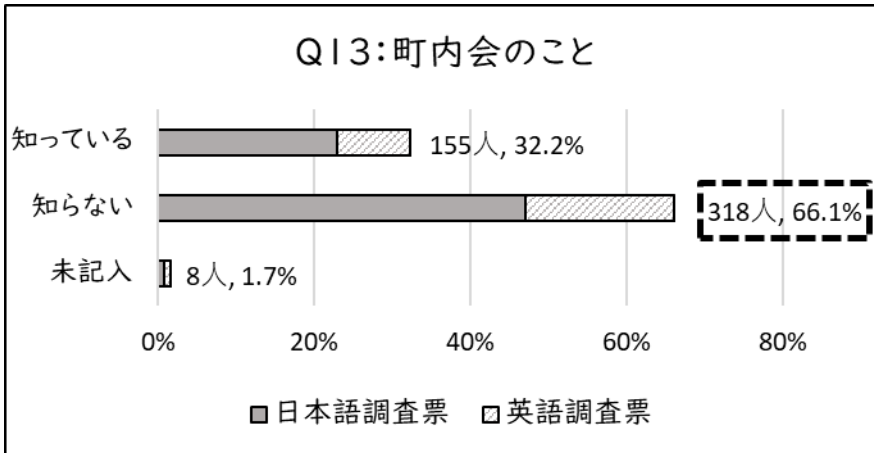
・在留資格では永住系、出身地では韓国と米国の回答者の4割以上が持ち家を所有しており、居住期間もそれぞれ4年以上が6割を超える

	人	住んでいる家 (%)							現在の家に住んでいる期間 (%)						
		持家	賃貸	公営住宅	社宅	学校寮	その他	未記入	1年未満	1年	2年	3年	4年以上	未記入	
在留資格	留学	251	1	28	0	1	66	1	3	49	24	24	2	0	1
	技能実習等	48	2	6	0	77	15	0	0	42	0	29	25	4	0
	就労等	26	0	50	19	12	12	4	4	23	19	27	12	15	4
	永住者等	121	44	41	7	2	2	2	2	6	6	12	7	66	3
	特別永住者	28	50	32	11	0	0	7	0	7	4	4	4	79	4
	未記入	7	14	57	0	0	0	14	14	14	29	29	0	14	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	13	50	9	0	21	4	4	35	26	12	5	18	3
	ベトナム	93	1	20	0	20	57	1	0	38	15	43	3	1	0
	ネパール	81	0	4	1	1	93	0	1	58	21	19	0	1	1
	フィリピン	47	13	26	0	32	26	0	4	26	2	19	26	26	2
	韓国	45	42	33	9	7	2	4	2	13	2	13	2	64	4
	米国	44	45	48	2	2	0	0	2	7	9	5	5	73	2
	その他	61	18	41	2	10	21	3	5	26	13	21	11	25	3

5. 町内会【Q13～14】

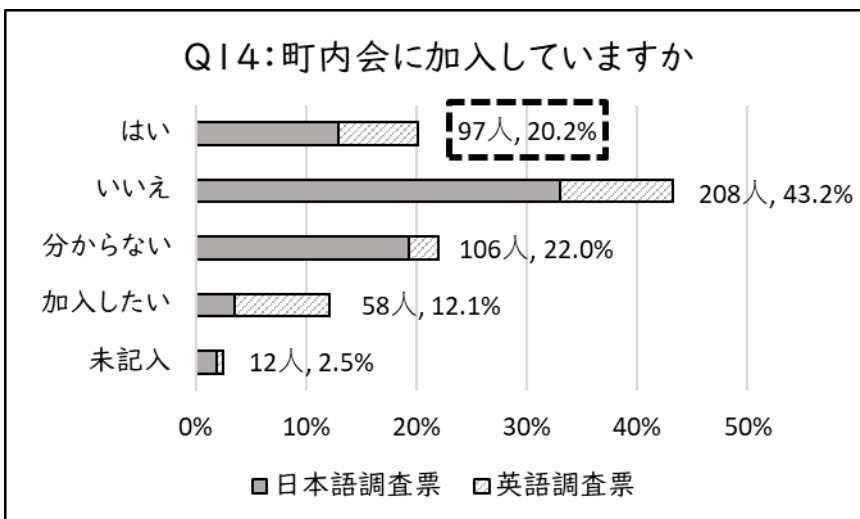
① 認知状況【Q13】回答者 481 名

・町内会について、約7割が「知らない」と回答



② 加入状況【Q14】回答者 481 名

・町内会の加入率は約2割



【参考】在留資格、出身地ごとの町内会関係内訳(%) 回答者 481 名

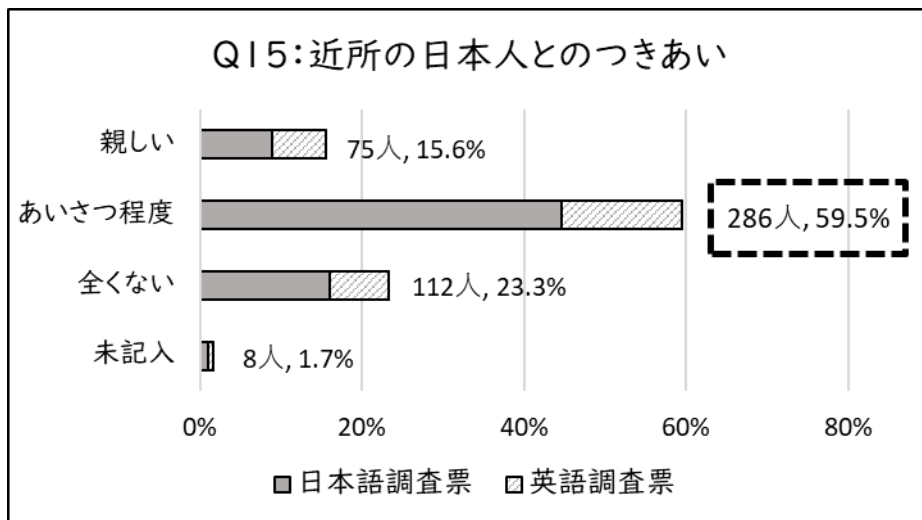
- ・在留資格では永住系、出身地では韓国と米国の回答者の 7 割以上が町内会について知っており、それぞれ約5割が町内会に加入している。
- ・留学生、技能実習生、就労系の回答者については、7~9割が町内会を知らない状態

	人	Q13:町内会のこと (%)			Q14:町内会に加入していますか (%)					
		知っている	知らない	未記入	はい	いいえ	分からない	はい加入した	未記入	
在留資格	留学	251	13	86	1	2	45	35	16	2
	技能実習等	48	15	85	0	17	54	8	21	0
	就労等	26	27	69	4	15	65	12	4	4
	永住者等	121	71	26	3	53	32	6	7	2
	特別永住者	28	82	18	0	54	36	7	0	4
	未記入	7	0	86	14	14	43	29	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	32	65	3	19	43	26	8	4
	ベトナム	93	15	85	0	2	58	38	2	0
	ネパール	81	7	93	0	2	48	20	30	0
	フィリピン	47	23	74	2	26	30	15	30	0
	韓国	45	71	27	2	51	38	7	0	4
	米国	44	70	27	2	52	41	2	2	2
	その他	61	43	54	3	23	31	25	13	8

6. 地域での交流状況【Q15~17】

① 近所づきあいの程度【Q15】回答者 481 名

・近所づきあいの程度は、あいさつ程度が6割と最も多い

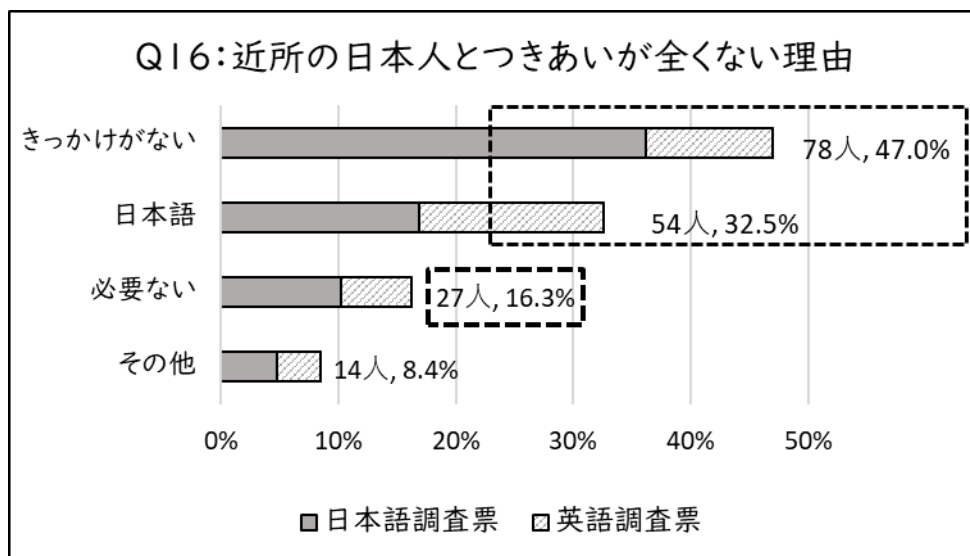


【参考】在留資格、出身地ごとの近所づきあい内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q15:近所の日本人とのつきあい (%)			
			親しい	あいさつ程度	全くない	未記入
在留資格	留学	251	6	60	33	1
	技能実習等	48	17	63	21	0
	就労等	26	12	69	15	4
	永住者等	121	30	58	10	2
	特別永住者	28	43	50	7	0
	未記入	7	29	43	14	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	10	52	35	3
	ベトナム	93	1	73	26	0
	ネパール	81	7	64	28	0
	フィリピン	47	23	55	21	0
	韓国	45	33	51	13	2
	米国	44	34	55	9	2
	その他合計	61	26	59	10	5

② つきあいがない理由【Q16】回答者 166 名 (複数回答)

- ・Q15で「全くない」と答えた人以外にも 52 人が回答。
- ・つきあいがない理由の約半数が「きっかけがない」ため
- ・また、約3割が「日本語がわからない」ためと回答



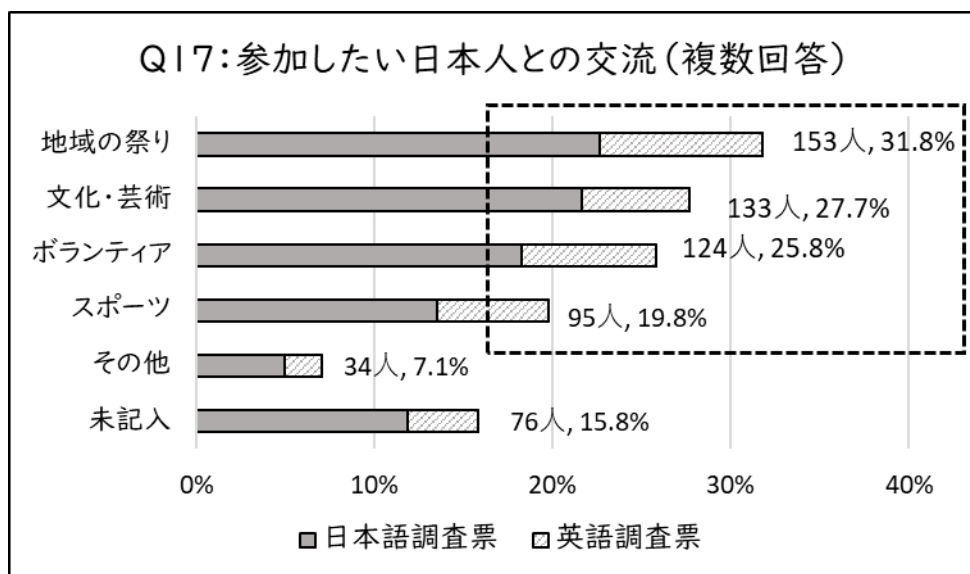
「その他」の抜粋……時間がないから、働いているから、入院中だから など

【参考】在留資格、出身地ごとの近所づきあいが全くない理由内訳 (%) 回答者 166 名

		人 (回答者は 166人)	回答割合 (%)	Q16:近所の日本人とつきあいが全くない理由 (複数回答) (%)			
				きっかけが ない	日本語	必要ない	その他
在留資格	留学	126	50.2	52	37	12	5
	技能実習等	12	25.0	17	42	33	8
	就労等	4	15.4	75	0	25	0
	永住者等	19	15.7	37	16	32	21
	特別永住者	4	14.3	25	0	0	75
	未記入	1	14.3	0	0	100	0
出身地	中国(香港、 台湾含む)	49	44.5	67	24	10	2
	ベトナム	37	39.8	49	30	11	11
	ネパール	37	45.7	32	59	14	3
	フィリピン	16	34.0	31	31	13	25
	韓国	8	17.8	38	0	38	25
	米国	6	13.6	17	17	50	33
	その他	13	21.3	46	23	38	0

③ どのような交流を望むか【Q17】回答者 481 名

- ・3割前後の回答者が地域の祭り、文化、芸術、ボランティア交流を望んでいる
- ・次いで、スポーツ交流が約2割。



「その他」抜粋……農業や大工をとおした交流、チェス大会、ダンス、音楽交流、学校交流、釣り交流、やさしい日本語のイベント、言語交流、町内会での交流、食堂をとおした、いろいろな人との交流 など

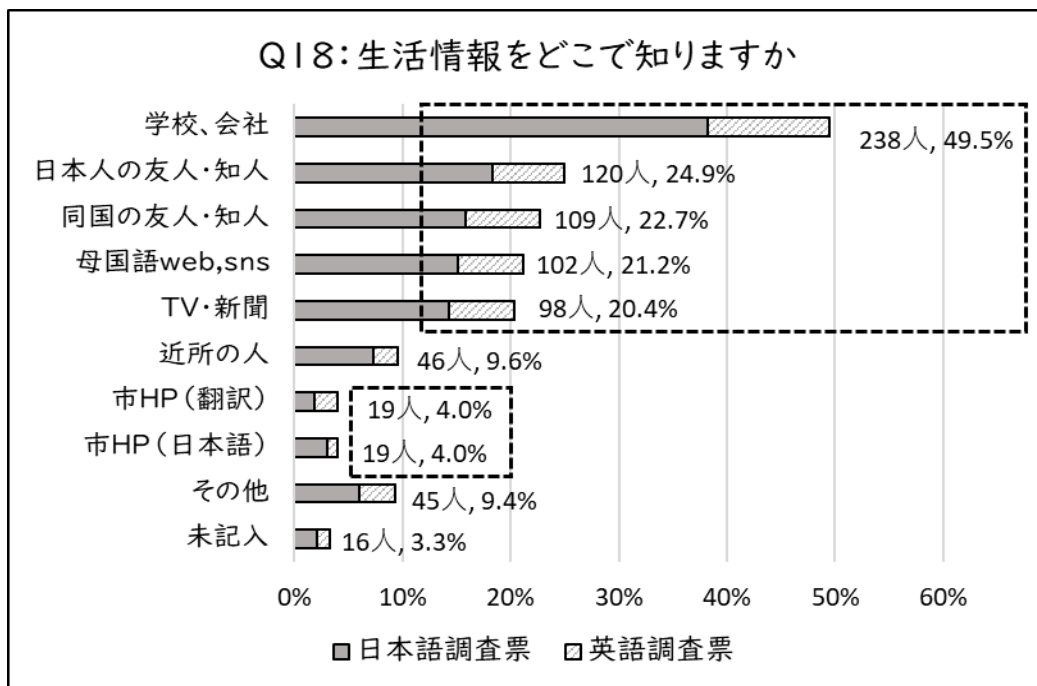
【参考】在留資格、出身地ごとの参加したい交流内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q17:参加したい日本人との交流(複数回答)				
			(%)				
			地域の祭り	文化・芸術	ボランティア	スポーツ	その他
在留資格	留学	251	31	29	26	26	6
	技能実習等	48	19	19	21	10	4
	就労等	26	54	46	31	12	0
	永住者等	121	34	26	29	15	8
	特別永住者	28	36	11	7	4	14
	未記入	7	29	57	43	29	29
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	43	43	24	13	11
	ベトナム	93	19	33	29	17	2
	ネパール	81	30	9	21	38	2
	フィリピン	47	28	26	34	26	6
	韓国	45	40	22	16	9	11
	米国	44	32	23	34	9	9
	その他	61	31	26	26	23	10

7. 日常生活の相談と困りごと【Q18~20】

① 生活に関する情報源【Q18】回答者 481 名（複数回答）

- ・学校、会社からの情報が約5割と最も多い。
- ・情報媒体としては、母国語web・sns、TV・新聞を共に 20%強が活用しており、市HPの利用は 4%と少ない。



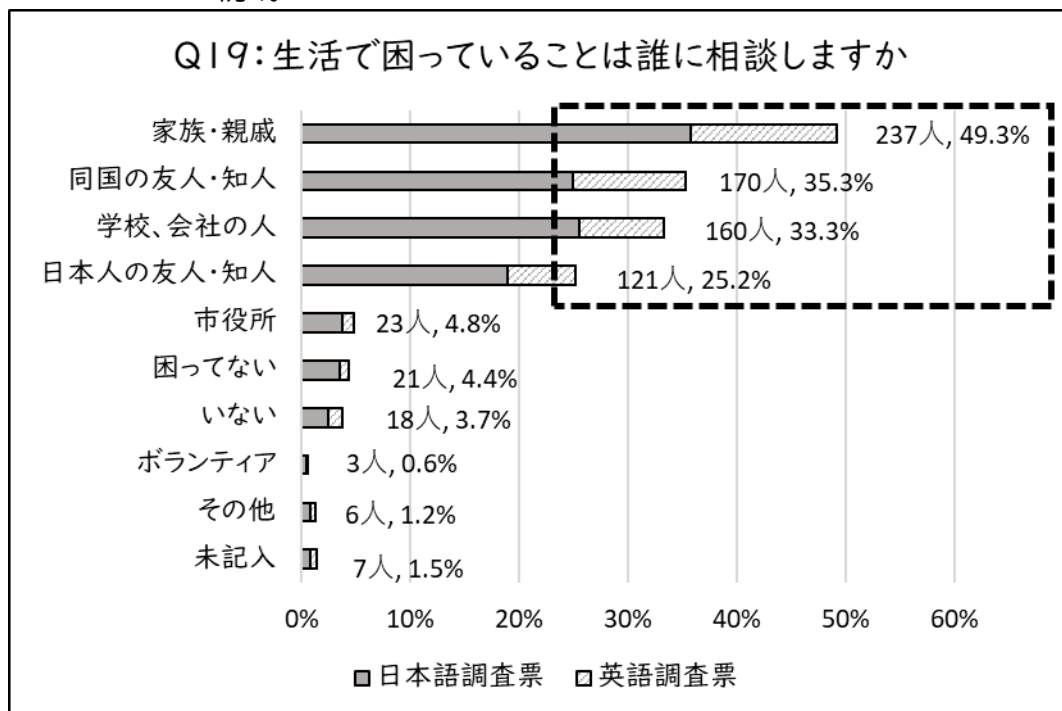
「その他」抜粋・・・回覧板、地域の役員、広報させば、ライフさせば、教会 など

【参考】在留資格、出身地ごとの生活情報源内訳(%) 回答者 481 名

		人	生活情報源(複数回答) (%)									
			学校、会社	日本人の友人・知人	同国の友人・知人	母国語 web, sns	TV・新聞	近所の人	市HP(翻訳)	市HP(日本語)	その他	未記入
在留資格	留学	251	71	15	25	24	7	6	2	2	4	2
	技能実習等	48	44	33	17	33	2	2	2	0	2	2
	就労等	26	31	27	35	27	23	12	8	4	8	0
	永住者等	121	17	39	20	12	49	18	7	8	21	5
	特別永住者	28	32	39	4	7	39	21	7	14	25	11
	未記入	7	29	29	43	29	57	0	0	0	14	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	45	26	49	22	27	23	6	5	5	2
	ベトナム	93	62	18	10	39	8	1	1	1	4	0
	ネパール	81	77	7	15	16	0	0	1	0	2	1
	フィリピン	47	40	23	17	19	15	4	2	6	9	6
	韓国	45	42	40	7	2	40	18	4	11	22	9
	米国	44	11	50	32	30	43	18	9	5	23	5
	その他	61	43	28	15	10	28	3	5	3	15	7

② 相談できる相手【Q19】回答者 481 名

・相談相手は家族・親戚の 49.3%が最も多く、次いで同国の友人・知人 35.3%、学校・会社の人 33.3%と続く。



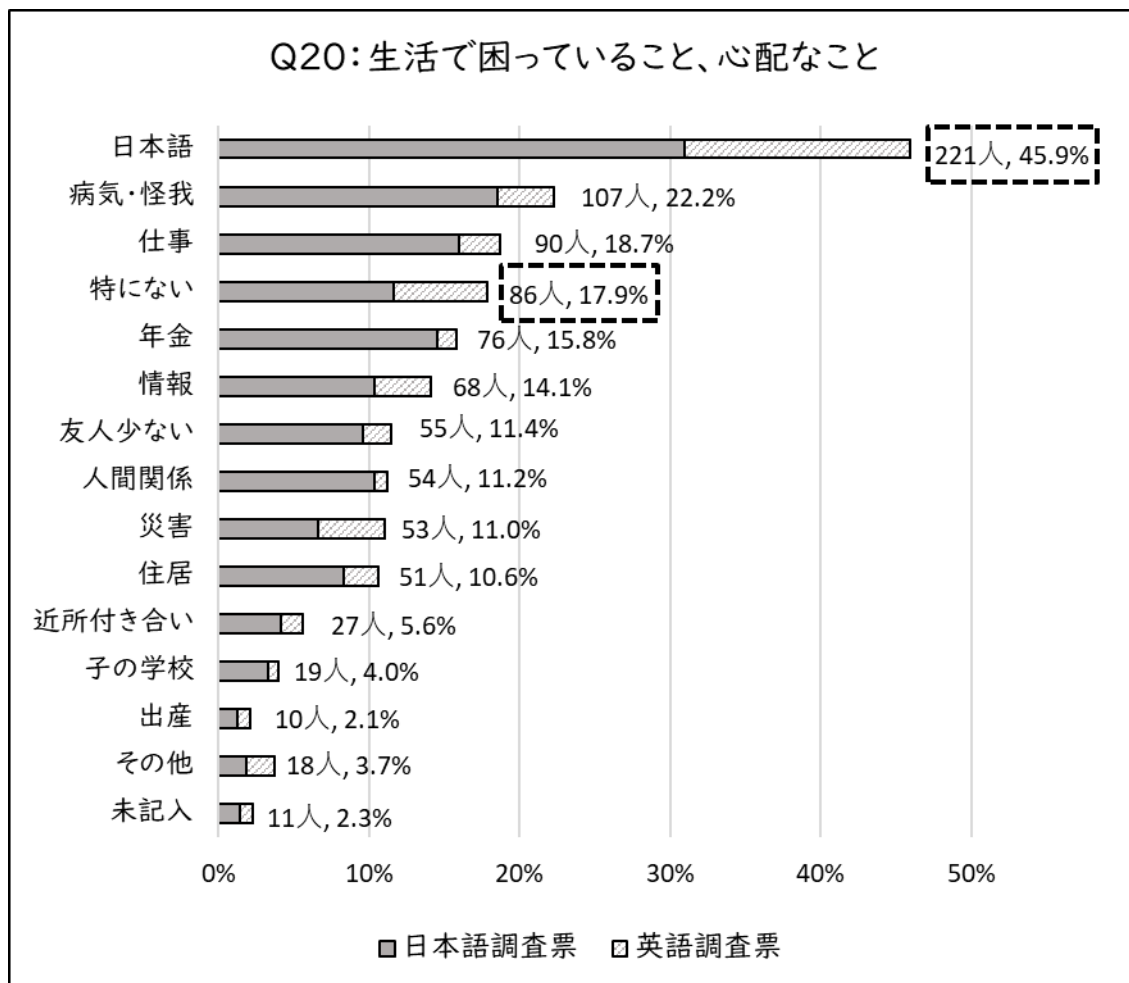
「その他」抜粋……SNS、教会 など

【参考】在留資格、出身地ごとの相談先内訳(%) 回答者 481 名

	人	相談する相手(複数回答)%										
		家族・親戚	同国の友人・知人	学校、会社の人	日本人の友人・知人	市役所	困ってない	いない	ボランティア	その他	未記入	
在留資格	留学	251	41	40	44	14	2	1	3	0	0	1
	技能実習等	48	33	52	50	50	0	2	0	0	0	0
	就労等	26	54	35	23	31	4	8	8	0	0	0
	永住者等	121	69	26	10	36	9	7	6	2	3	2
	特別永住者	28	61	11	18	32	21	18	7	0	4	4
	未記入	7	43	14	29	29	0	14	0	0	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	56	55	29	25	5	5	1	2	0	1
	ベトナム	93	44	32	40	30	1	1	4	0	0	1
	ネパール	81	20	35	47	4	4	1	4	1	1	0
	フィリピン	47	60	36	49	23	0	2	2	0	0	2
	韓国	45	67	18	18	38	16	9	9	0	4	2
	米国	44	68	27	5	39	5	7	9	0	2	5
	その他	61	49	23	30	33	8	0	2	10	3	2

③ 困りごと、心配事【Q20】回答者 481 名

- ・困りごとは日本語が 45.9%と最も多い。
- ・特に留学生、技能実習生等は 6 割以上が日本語で困っている。



「その他」抜粋……佐世保弁がわからない、交通手段がタクシーしかない(バス停がない)
文化差異、経済的に困っている、老後が心配 など

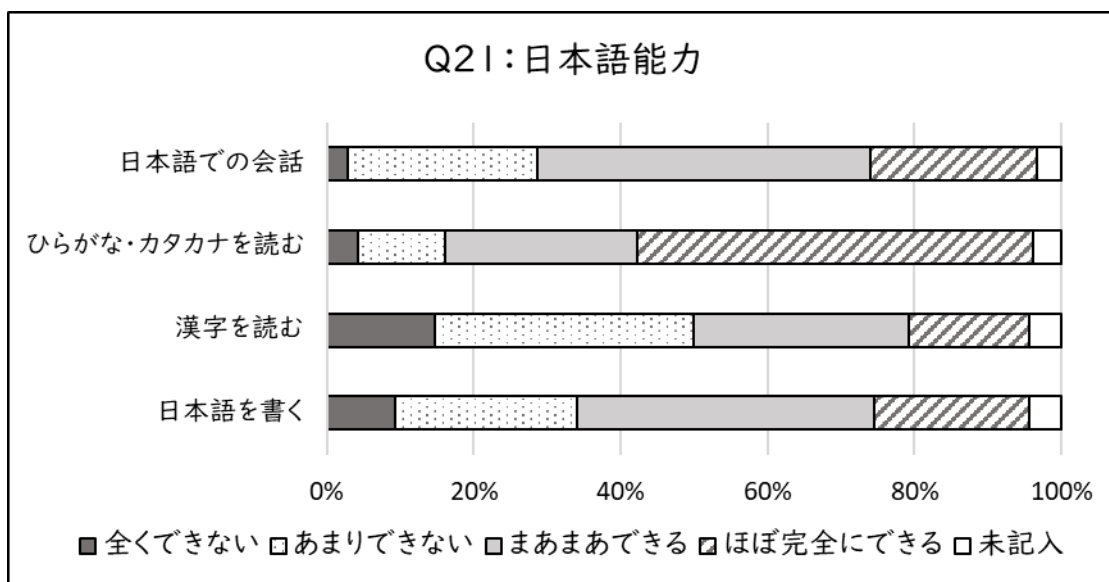
【参考】在留資格、出身地ごとの困りごと、心配ごと内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q20:生活で困っていること、心配な事(複数回答) (%)														
			日本語	病気・怪我	仕事	特 に ない	年金	情報	友人 少ない	人間 関係	災害	住居	近 所 付 き 合 い	子 の 学 校	出 産	そ の 他	未 記 入
在留資格	留学	251	60	26	23	12	15	18	13	15	5	12	7	2	1	3	0
	技能実習等	48	67	8	8	8	2	6	6	2	17	0	2	0	0	4	2
	就労等	26	27	15	15	15	19	12	19	15	19	19	8	23	8	4	0
	永住者等	121	23	22	14	31	21	11	10	7	20	10	5	7	4	7	2
	特別永住者	28	0	18	18	32	18	7	11	7	7	11	0	0	4	0	18
	未記入	7	43	29	29	43	29	29	0	0	29	29	0	0	0	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	35	25	22	17	25	25	22	22	12	19	13	11	4	3	1
	ベトナム	93	74	24	25	5	19	6	10	12	2	9	0	0	0	3	1
	ネパール	81	62	17	16	10	4	9	7	2	1	4	7	0	0	2	0
	フィリピン	47	49	9	17	17	4	9	2	9	23	2	4	2	0	9	0
	韓国	45	2	20	31	31	31	11	13	13	11	16	2	4	7	4	7
	米国	44	32	25	7	25	9	14	7	9	27	11	0	2	5	2	9
	その他	61	43	31	8	34	11	21	10	5	15	10	7	5	2	5	3

8. 日本語能力と学習状況【Q21～24】

① 会話と読み書き能力【Q21】回答者 481 名

- ・「まあまあ」と「ほぼ完全に」を合わせると、8割がひらがな・カタカナを読むことができる。
- ・「全く」と「あまり」を合わせると、5割が漢字を読むことができない。
- ・技能実習生等が比較的日本語の習熟度が低い。



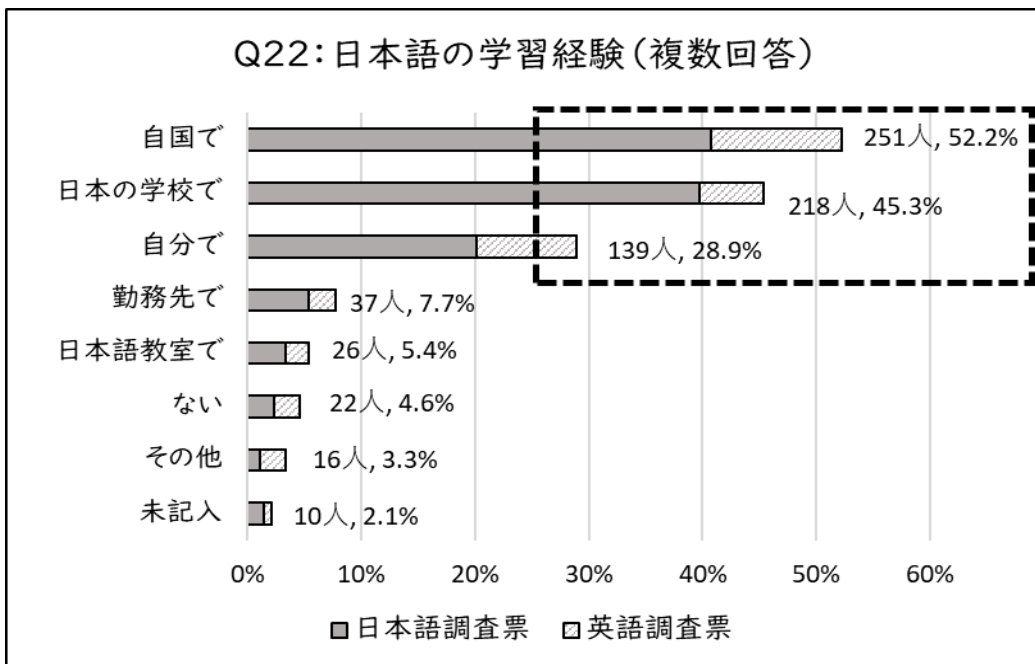
	全く できない	あまり できない	まあまあ できる	ほぼ完全に できる	未記入
日本語での会話	3%	26%	45%	23%	3%
ひらがな・カタ カナを読む	4%	12%	26%	54%	4%
漢字を読む	15%	35%	29%	16%	4%
日本語を書く	9%	25%	40%	21%	4%

【参考】在留資格、出身地ごとの日本語能力内訳(%) 回答者 481 名

	人	日本語での会話(%)				ひらがな・カタカナを読む(%)				漢字を読む(%)				日本語を書く(%)				
		全くできない	あまりできない	まあまあできる	ほぼ完全にできる	全くできない	あまりできない	まあまあできる	ほぼ完全にできる	全くできない	あまりできない	まあまあできる	ほぼ完全にできる	全くできない	あまりできない	まあまあできる	ほぼ完全にできる	
在留資格	留学	251	3	26	59	9	2	5	28	63	7	43	41	7	2	18	57	20
	技能実習等	48	2	50	46	0	0	50	33	13	33	58	4	0	6	71	19	0
	就労等	26	4	27	15	54	0	15	15	69	15	12	35	38	8	19	42	31
	永住者等	121	3	21	33	37	13	14	28	37	27	24	18	22	28	26	23	15
	特別永住者	28	0	4	0	93	0	0	0	96	0	7	7	82	0	11	4	82
	未記入	7	0	0	57	29	0	0	14	71	0	0	57	29	0	0	29	57
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	1	14	58	25	0	4	30	64	1	11	53	33	2	13	49	34
	ベトナム	93	1	29	67	2	2	12	32	52	1	60	35	1	2	32	56	8
	ネパール	81	5	36	44	11	1	9	32	54	16	54	25	0	4	17	56	19
	フィリピン	47	2	57	23	13	6	40	26	21	51	36	4	0	21	55	13	2
	韓国	45	0	0	9	89	0	0	4	91	0	7	29	60	0	11	27	58
	米国	44	9	30	36	18	23	27	18	25	41	32	9	11	41	34	7	11
	その他	61	5	21	41	26	7	7	25	57	23	38	18	16	16	25	36	18

② 学習経験【Q22】回答者 481 名

- ・5 割強が来日前に自国での学習経験がある。
- ・学習経験がない人の約 8 割は永住者等である。

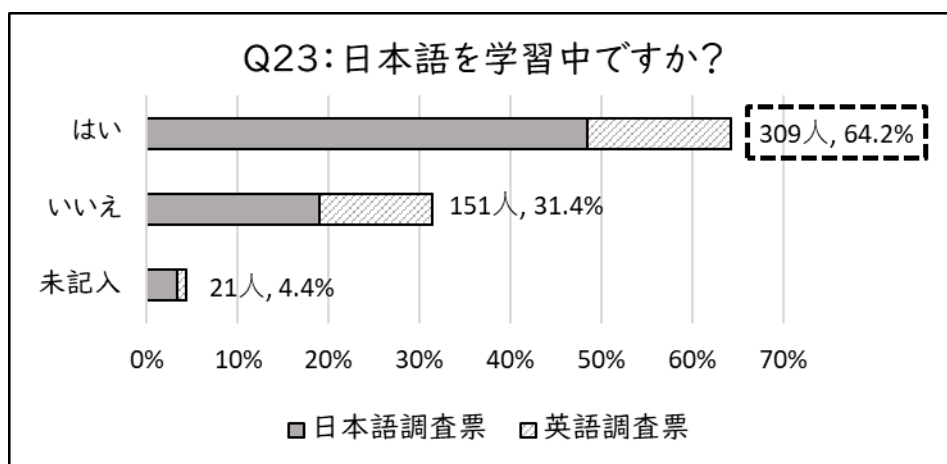


【参考】在留資格、出身地ごとの日本語学習経験内訳(%) 回答者 481 名(複数回答)

		人	Q22:日本語の学習経験(複数回答) %							
			自国で	校で	日本の学	自分で	勤務先で	室で	日本語教	ない
調査票	日本語	340	41	40	20	5	3	2	1	1
	英語	141	11	6	9	2	2	2	2	1
在留資格	留学	251	65	68	15	6	2	1	0	1
	技能実習等	48	85	6	48	19	0	2	0	0
	就労等	26	46	23	42	12	8	4	4	4
	永住者等	121	22	17	50	6	13	12	8	5
	特別永住者	28	14	54	18	0	0	11	11	0
	未記入	7	43	43	29	43	29	0	14	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	65	49	27	9	5	1	0	3
	ベトナム	93	66	66	37	10	5	3	0	0
	ネパール	81	52	62	1	2	2	0	1	0
	フィリピン	47	60	11	34	17	0	11	4	2
	韓国	45	29	44	36	2	2	9	7	2
	米国	44	5	14	64	9	7	9	16	7
	その他	61	56	36	23	5	15	8	5	3

③ 現在の学習状況【Q23】回答者 481 名

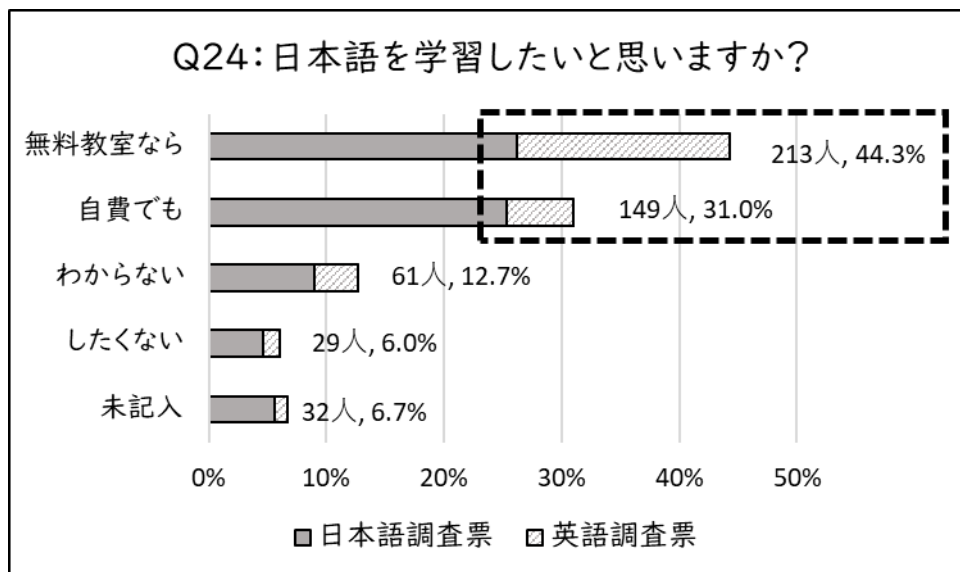
- ・6 割以上が現在日本語を学習している。
- ・留学生約 9 割、技能実習等及び就労等 5 割が学習中。永住者等は 3 割超が学習中。



④ 学習希望【Q24】回答者 481 名 (複数回答)

・「自費でも」「無料なら」合わせると、75%以上が日本語を学習したいと思っている。

・特に留学生、技能実習生等は約 9 割が学習したいと思っている。



【参考】在留資格、出身地ごとの日本語学習、学習希望内訳(%) 回答者 481 名

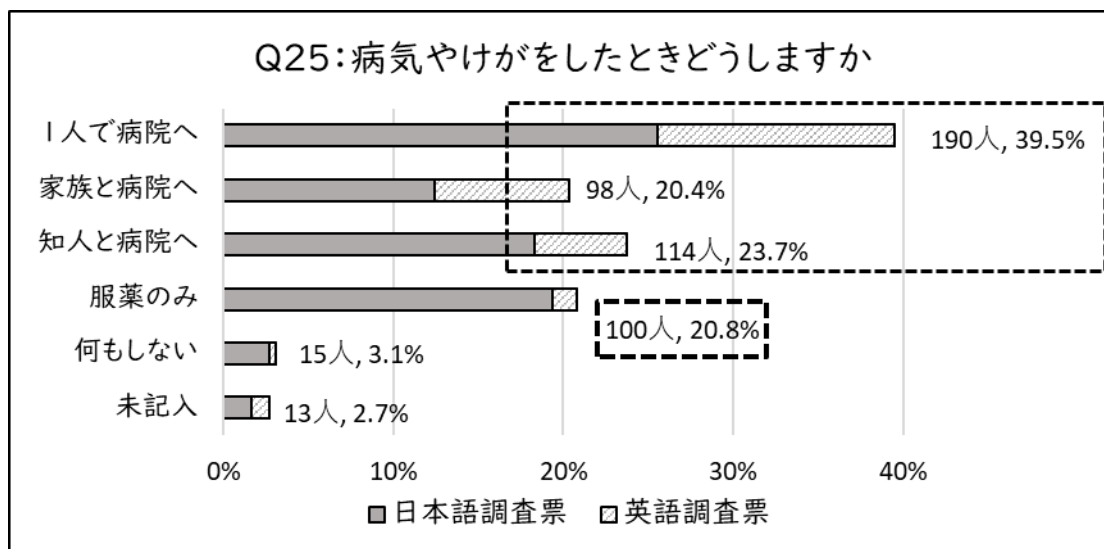
		人	Q23:学習中ですか? (%)			Q24:日本語を学習したいですか? (%)				
			はい	いいえ	未記入	無料なら	自費でも	わからない	したくない	未記入
調査票の言語	日本語	340	48	19	3	26	25	9	5	6
	英語	141	16	12	1	18	6	4	1	1
在留資格	留学	251	93	5	2	40	49	8	2	1
	技能実習等	48	50	50	0	88	2	8	0	2
	就労等	26	54	42	4	38	19	15	19	8
	永住者等	121	27	68	5	44	16	21	12	10
	特別永住者	28	7	64	29	14	0	29	11	46
	未記入	7	29	43	29	57	0	14	0	29
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	70	25	5	56	21	10	8	5
	ベトナム	93	84	16	0	31	59	9	0	1
	ネパール	81	94	5	1	42	47	10	1	0
	フィリピン	47	49	47	4	81	11	4	2	4
	韓国	45	18	64	18	18	9	29	13	31
	米国	44	36	57	7	34	25	20	11	11
	その他	61	51	46	3	44	21	16	11	8

9. 病院の利用状況【Q25～26】

①利用状況【Q25】回答者 481 名

・83.6%が病院を利用している。

・病院を利用していない23.9%については、9割超が英語を母語としない外国人であり、留学生が多い。

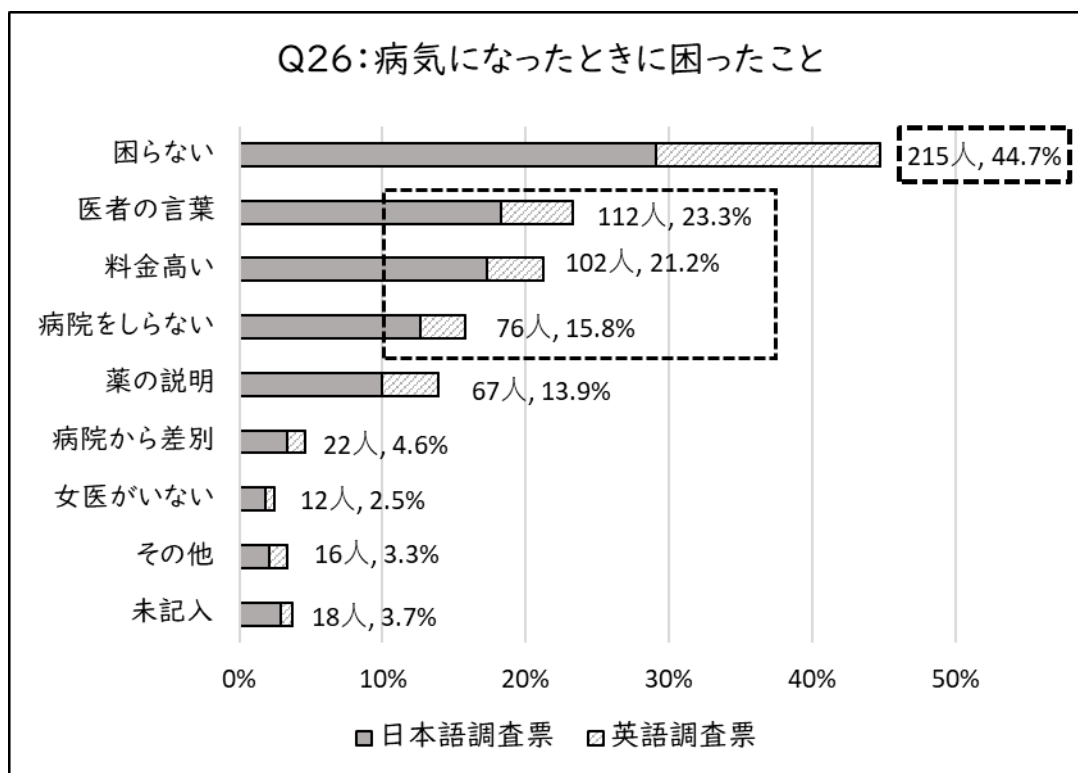


【参考】在留資格、出身地ごとの病院利用内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q25: 病気や怪我をしたときどうしますか (%)					未記入
			一人て病院へ	家族と病院へ	知人と病院へ	服薬のみ	何もしない	
在留資格	留学	251	35	5	29	35	5	2
	技能実習等	48	13	6	73	6	0	2
	就労等	26	50	38	8	12	4	4
	永住者等	121	50	50	2	3	1	2
	特別永住者	28	68	36	0	0	0	7
	未記入	7	57	14	29	43	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	43	22	15	30	5	3
	ベトナム	93	19	4	43	31	6	0
	ネパール	81	42	4	33	25	1	0
	フィリピン	47	32	17	40	4	2	4
	韓国	45	71	31	4	7	0	9
	米国	44	27	66	0	5	2	2
	その他合計	61	52	26	15	18	0	5

②病院利用時に困ったこと【Q26】回答者 481 名

- ・困らないが 44.7%で最も多い。
- ・留学生と就労者等が、比較的困ったことの回答が多く、留学生は「医者の言葉」「料金が高い」が共に 29%、就労者等は「病院を知らない」「医者の言葉」が共に 23%で最も多い。



「その他」抜粋・・・病院に行ったことがない、病気になったことがない
 病気の名前、説明、問診アンケート、書類の言葉が難しい
 一人暮らしなのに保証人や手術の立会人をもとめられたとき
 病院に行くときに運転ができない など

【参考】在留資格、出身地ごとの病院利用時に困ったこと内訳(%) 回答者 481 名

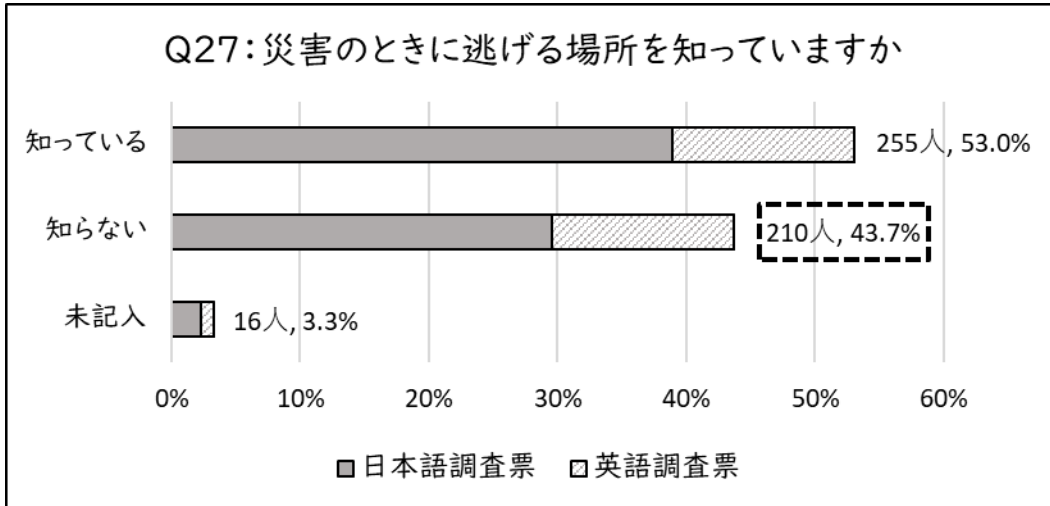
		人	Q26:病気になった時に困ったこと(複数回答) (%)								
			困らない	医者 の言葉	料 金高 い	病 院を しら ない	薬 の説 明	病 院か ら差 別	女 医が いな い	そ の他	未 記 入
在留資格	留学	251	35	29	29	22	19	4	2	1	2
	技能実習等	48	71	15	4	6	15	2	0	4	0
	就労等	26	42	23	12	23	8	4	0	4	4
	永住者等	121	49	18	15	7	7	6	3	9	5
	特別永住者	28	71	7	7	4	0	4	4	0	14
	未記入	7	29	43	43	29	29	29	29	0	14
出身地	中国(香港、 台湾含む)	110	30	38	28	20	13	7	0	3	5
	ベトナム	93	44	29	26	22	20	1	1	1	0
	ネパール	81	44	12	27	14	16	0	1	0	0
	フィリピン	47	57	15	11	6	9	4	2	4	4
	韓国	45	49	7	22	11	7	7	2	2	13
	米国	44	57	23	5	7	14	2	2	9	2
	その他	61	51	21	13	20	13	11	11	8	7

10. 災害について【Q27～30】

①避難所の認知度【Q27】回答者 481 名

・43.7%が避難所を知らない。

・特に技能実習生等は 83%が避難所を知らない。

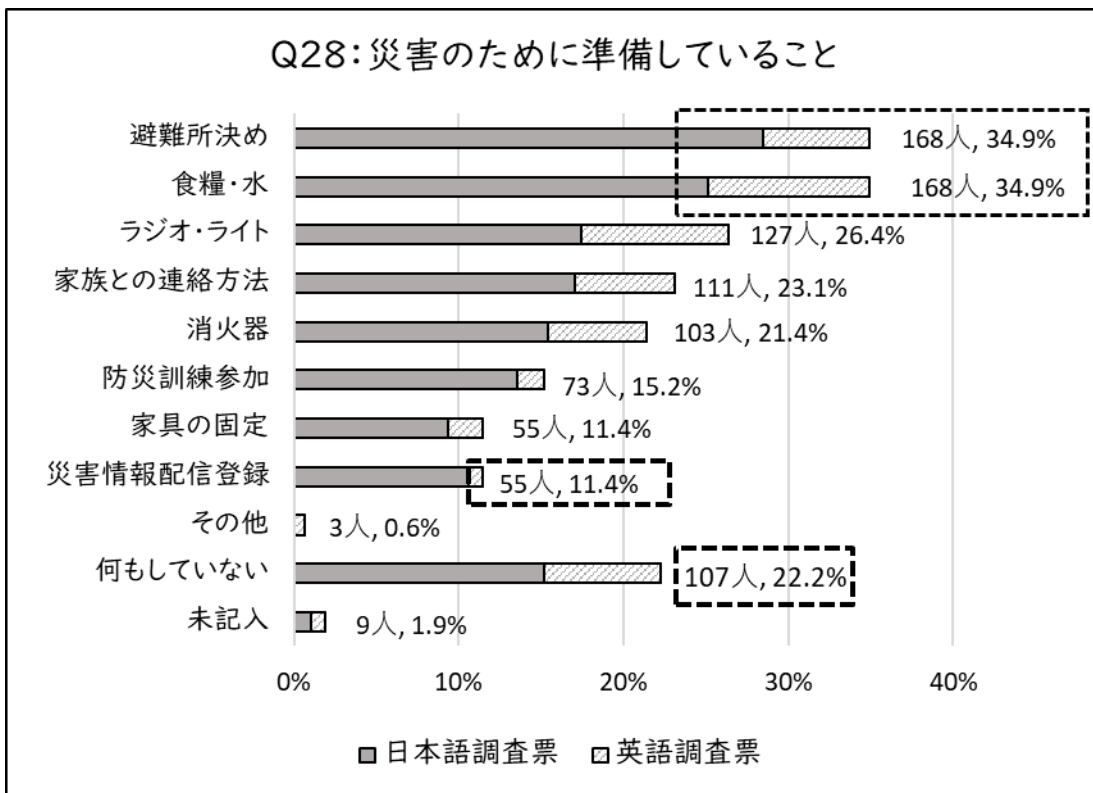


【参考】在留資格、出身地ごとの避難所認知度内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q27: 避難所 (%)		
			知っている	知らない	未記入
在留資格	留学	251	62	37	2
	技能実習等	48	15	83	2
	就労等	26	46	50	4
	永住者等	121	51	45	4
	特別永住者	28	64	21	14
	未記入	7	14	71	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	55	43	3
	ベトナム	93	59	41	0
	ネパール	81	53	47	0
	フィリピン	47	30	68	2
	韓国	45	58	31	11
	米国	44	45	50	5
	その他	61	61	31	8

②家庭での防災対策の状況【Q28】回答者 481 名

- ・「避難所決め」「食料・水」が約 35%で最も多いが、全体的に対策の割合は低い。
- ・技能実習生等は「避難所決め」が 10%と低い。
- ・災害情報配信サービス登録者が 11.4%と少ない。特に技能実習生等は 0%である。



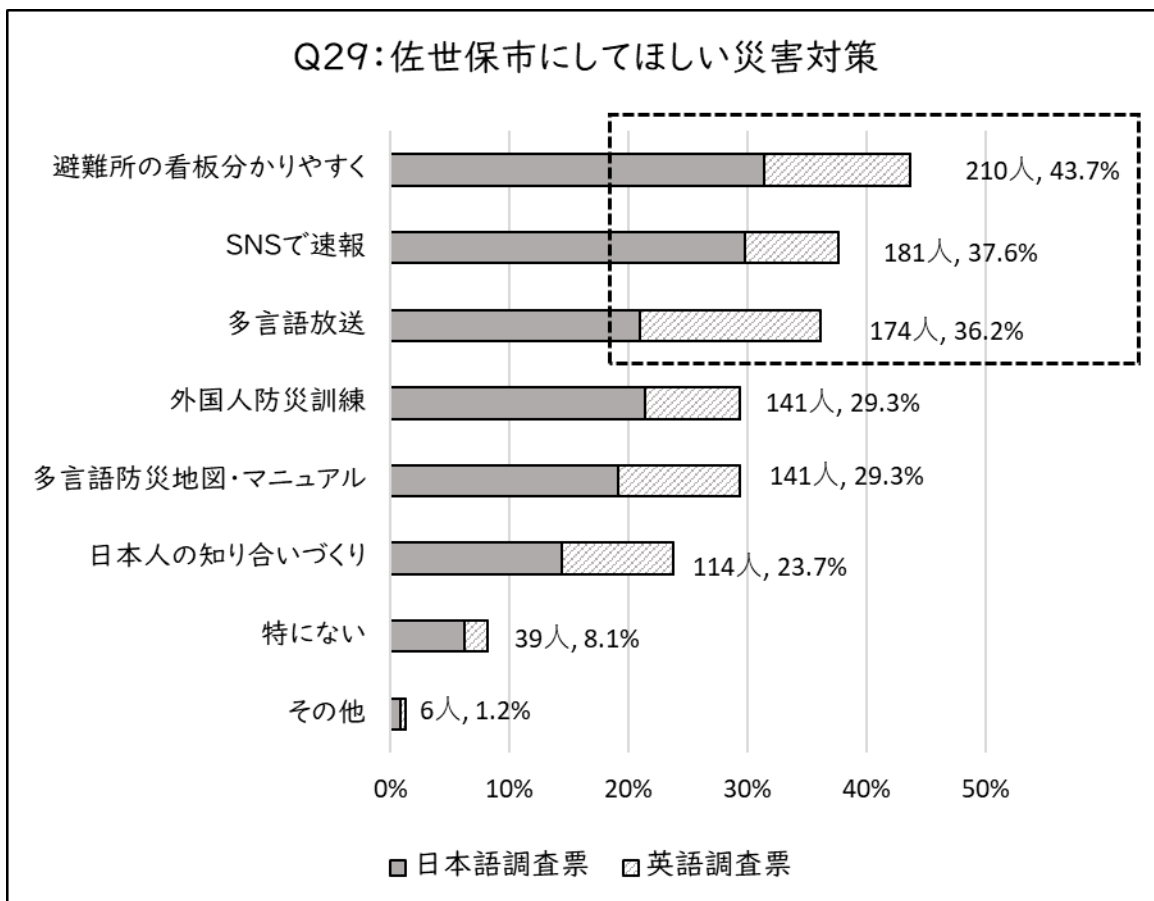
「その他」抜粋……学校との緊急連絡網、防災ブザー など

【参考】在留資格、出身地ごとの災害の為の準備内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q28:災害の為に準備していること(複数回答) (%)										
			避難所決め	食糧・水	ラジオ・ライト	家族との連絡方法	消火器	防災訓練参加	家具の固定	災害情報配信登録	その他	何もしていない	未記入
在留資格	留学	251	45	39	20	24	19	22	16	14	0	19	1
	技能実習等	48	10	29	21	8	48	6	2	0	2	13	0
	就労等	26	31	38	23	12	12	15	8	23	0	31	4
	永住者等	121	25	31	40	29	17	6	7	6	1	26	3
	特別永住者	28	29	18	29	21	29	7	7	11	0	50	0
	未記入	7	57	43	43	29	29	43	43	43	0	14	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	33	43	25	23	9	21	11	18	0	27	3
	ベトナム	93	49	43	28	25	43	22	19	14	0	6	0
	ネパール	81	36	26	5	16	14	4	11	9	0	23	0
	フィリピン	47	21	40	40	28	17	13	6	4	2	21	2
	韓国	45	33	16	18	22	20	11	4	11	0	44	4
	米国	44	18	39	59	36	32	9	11	5	2	18	2
	その他	61	39	28	26	18	18	20	10	10	2	23	3

③佐世保市に望む防災対策【Q29】回答者 481 名

- ・避難所の看板についての要望が最も多い。
- ・留学生、技能実習生等については、SNSでの速報を要望する割合が高い。
- ・多言語放送の要望については、比較的英語を母語とする外国人の割合が高い。



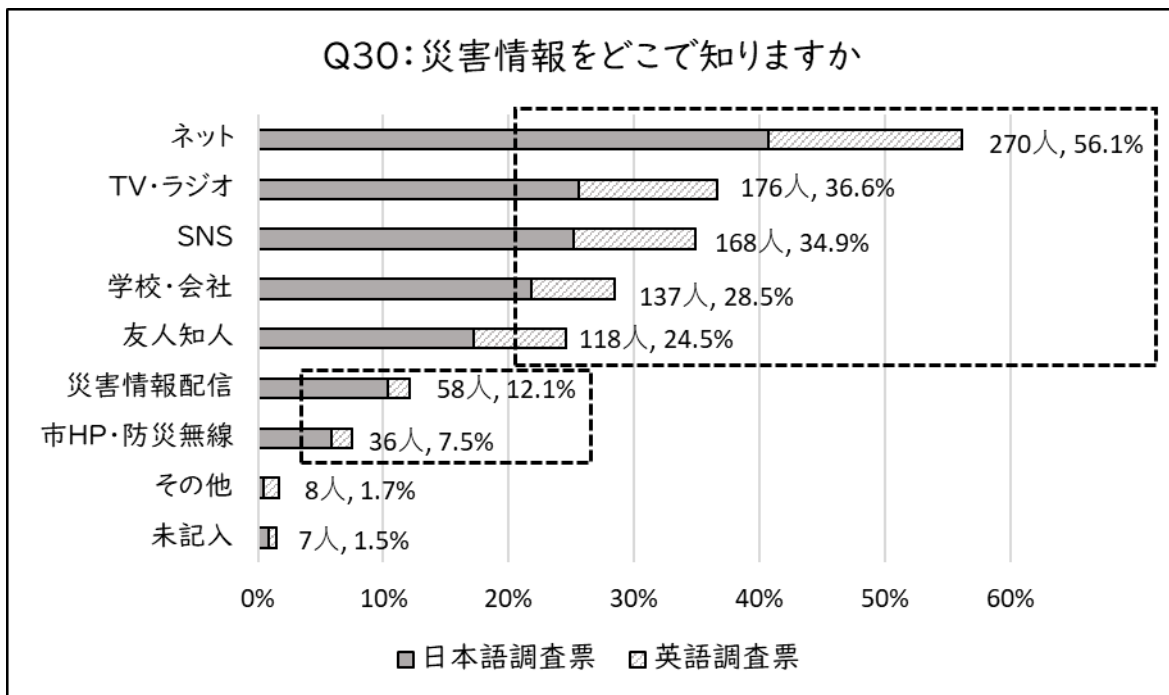
「その他」抜粋……町内会に入っていないので、避難所に行っても何もしてもらえないのでは
ないかと不安、ペットとの避難情報 など

【参考】在留資格、出身地ごとの市に求める災害対策内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q29:佐世保市にしてほしい防災対策(複数回答) (%)								
			避難所の看板分かりやすく	SNSで速報	多言語放送	外国人防災訓練	多言語防災地図・マニュアル	日本人の知り合いづくり	特に無し	その他	未記入
在留資格	留学	251	40	40	35	34	27	27	4	0	2
	技能実習等	48	35	58	31	21	21	17	0	2	4
	就労等	26	54	50	50	27	38	27	19	0	0
	永住者等	121	50	28	41	26	38	21	12	3	2
	特別永住者	28	43	14	14	7	18	11	32	0	7
	未記入	7	71	29	57	57	43	43	0	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	44	31	33	37	28	18	13	1	2
	ベトナム	93	40	66	24	27	26	23	1	1	0
	ネパール	81	33	27	44	30	21	30	2	0	1
	フィリピン	47	60	51	49	36	36	28	2	0	4
	韓国	45	56	18	24	13	33	20	16	0	7
	米国	44	36	36	52	27	41	27	11	9	2
	その他	61	48	26	38	26	31	25	15	0	7

④災害情報の入手経路【Q30】回答者 481 名

- ・入手先上位はネット(56.1%)、TV・ラジオ(36.6%)、SNS(34.9%)の順である。
- ・留学生、技能実習生等、就労者等はネット、永住者等はTV・ラジオを最も利用している。
- ・市の災害情報配信サービス(12.1%)及びHP・防災無線(7.5%)の利用割合は低い。



「その他」抜粋……気象庁のホームページ(英語)、町内の放送、Yahoo 災害アプリ、Stars and stripes (星条旗新聞) など

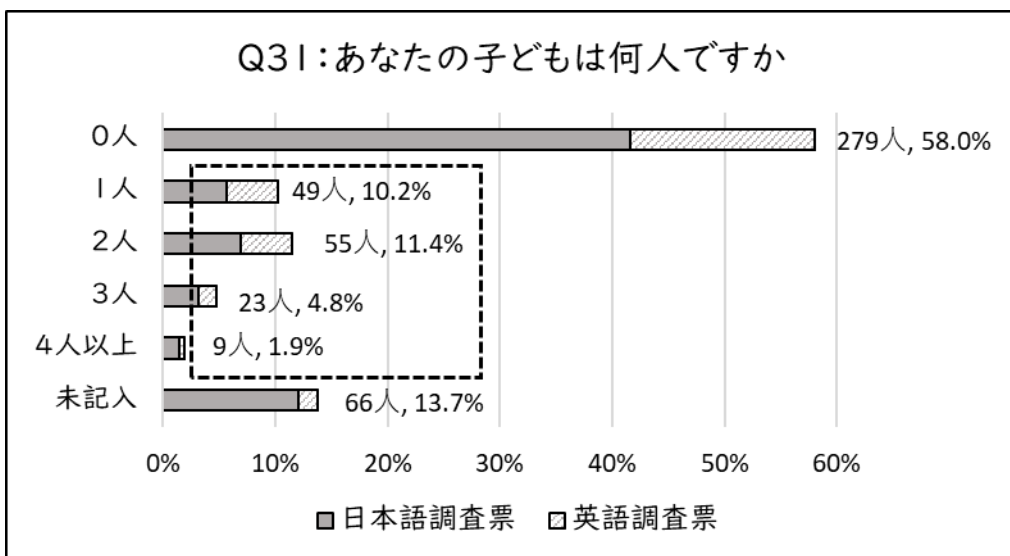
【参考】在留資格、出身地ごとの災害情報源内訳(%) 回答者 481 名

		人	Q30:災害情報をどこで知りますか (%)								
			ネット	T V・ラ ジオ	S N S	学 校・会 社	友 人知 人	市 H P・防 災無 線	災 害情 報配 信	そ の 他	未 記 入
在留資格	留学	251	62	15	45	43	25	8	12	0	0
	技能実習等	48	60	27	31	31	25	8	2	0	0
	就労等	26	65	31	31	4	19	4	35	4	0
	永住者等	121	48	75	23	7	23	4	7	6	2
	特別永住者	28	21	79	7	7	25	11	14	0	7
	未記入	7	71	57	29	29	29	29	57	0	14
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	57	36	28	34	34	9	21	2	0
	ベトナム	93	66	19	53	37	20	6	10	0	0
	ネパール	81	59	4	32	26	12	1	5	0	0
	フィリピン	47	43	49	47	38	30	15	6	0	0
	韓国	45	33	73	11	9	24	9	20	0	7
	米国	44	61	70	30	7	27	7	5	14	2
	その他	61	59	46	36	33	25	8	13	0	5

11. 子どもに関すること【Q31～33】

①子どもの人数【Q31】回答者 481名

・全体では約 28%、留学生を除くと約 57%の回答者に子どもがいる。

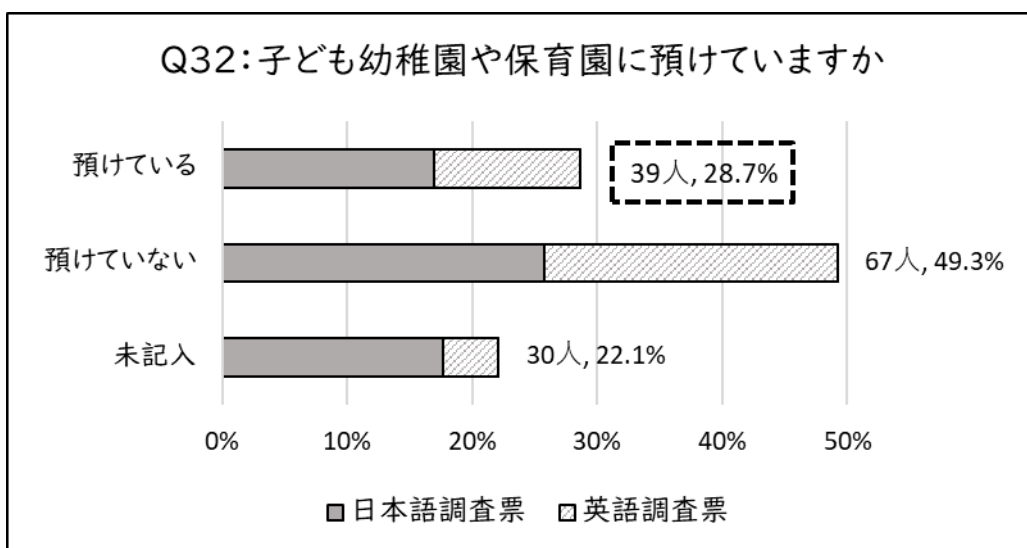


【参考】在留資格、出身地ごとの子ども数内訳(%) 回答者 481名

		人	Q31:子どもの数 (%)					
			0人	1人	2人	3人	4人以上	未記入
在留資格	留学	251	80.5	1.2	0.4	0.4	0.0	17.5
	技能実習等	48	33.3	14.6	8.3	4.2	2.1	37.5
	就労等	26	46.2	26.9	15.4	7.7	3.8	0.0
	永住者等	121	30.6	22.3	33.9	10.7	0.8	1.7
	特別永住者	28	32.1	7.1	17.9	17.9	21.4	3.6
	未記入	7	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	67.3	14.5	14.5	1.8	0.0	1.8
	ベトナム	93	53.8	2.2	1.1	0.0	0.0	43.0
	ネパール	81	81.5	0.0	1.2	0.0	0.0	17.3
	フィリピン	47	36.2	25.5	17.0	17.0	2.1	2.1
	韓国	45	40.0	4.4	20.0	17.8	13.3	4.4
	米国	44	40.9	22.7	27.3	4.5	2.3	2.3
	その他	61	59.0	11.5	13.1	4.9	1.6	9.8

②幼稚園や保育園の利用状況【Q32】

・回答者 136 名 (Q31 で「子どもがいる」と回答した人)

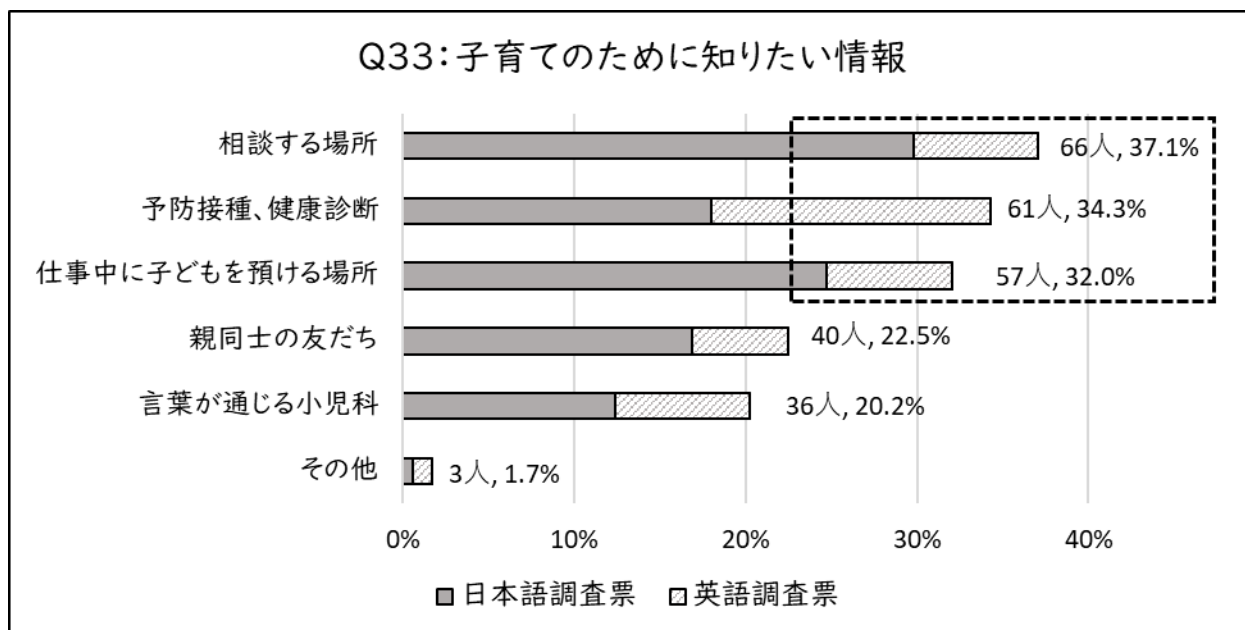


【参考】在留資格、出身地ごとの幼稚園・保育園利用内訳 (%) 回答者 136 名

		人 N=136	Q32: 子どもを幼稚園・保育園に 預けていますか (%)		
			預けている	預けていない	未記入
在留資格	留学	5	40.0	40.0	20.0
	技能実習等	14	42.9	42.9	14.3
	就労等	14	42.9	57.1	0.0
	永住者等	82	25.6	52.4	22.0
	特別永住者	18	16.7	33.3	50.0
	未記入	3	33.3	66.7	0.0
出身地	中国(香港、台湾含む)	34	26.5	50.0	23.5
	ベトナム	3	33.3	66.7	0.0
	ネパール	1	0.0	100.0	0.0
	フィリピン	29	41.4	41.4	17.2
	韓国	25	24.0	36.0	40.0
	米国	25	16.0	68.0	16.0
	その他	19	36.8	47.4	15.8

③特に知りたい育て情報【Q33】

- ・回答者 178 名 (子どもの有無に関係なく回答した人数)
- ・知りたい子育て情報上位は、相談場所 (37.1%)、予防接種・健康診断 (34.3%)、仕事に子どもを預ける場所 (32.0%) の順である。



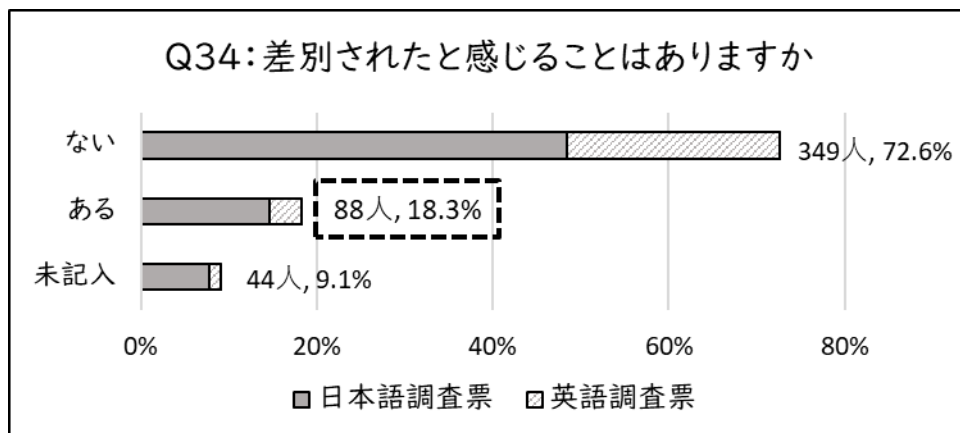
「その他」抜粋……子どもが若干の熱でも預けることができる場所 など

【参考】在留資格、出身地ごとの知りたい子育て情報内訳 (%) 回答者 178 名

		人	Q33:知りたい子育て情報(複数回答) %					
			相談する場所	予防接種・健康診断	仕事に子どもを預ける場所	親同士の友だち	言葉が通じる小児科	その他
在留資格	留学	84	41.7	10.4	8.8	27.4	7.6	0.0
	技能実習等	14	14.3	42.9	28.6	14.3	14.3	7.1
	就労等	17	29.4	47.1	52.9	23.5	29.4	0.0
	永住者等	53	43.4	30.2	34.0	18.9	18.9	3.8
	特別永住者	7	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0
	未記入	3	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
出身地	中国(香港、台湾含む)	59	39.0	30.5	44.1	30.5	16.9	0.0
	ベトナム	19	57.9	15.8	21.1	15.8	31.6	0.0
	ネパール	25	16.0	48.0	8.0	20.0	12.0	0.0
	フィリピン	27	29.6	48.1	37.0	11.1	25.9	3.7
	韓国	17	41.2	47.1	47.1	11.8	11.8	0.0
	米国	9	33.3	55.6	33.3	11.1	33.3	11.1
	その他	22	45.5	9.1	18.2	36.4	22.7	4.5

12. 差別された経験【Q34】回答者 481 名

・「ない」72.6%、「ある」18.3%である。



「ある」と答えた人のコメント抜粋

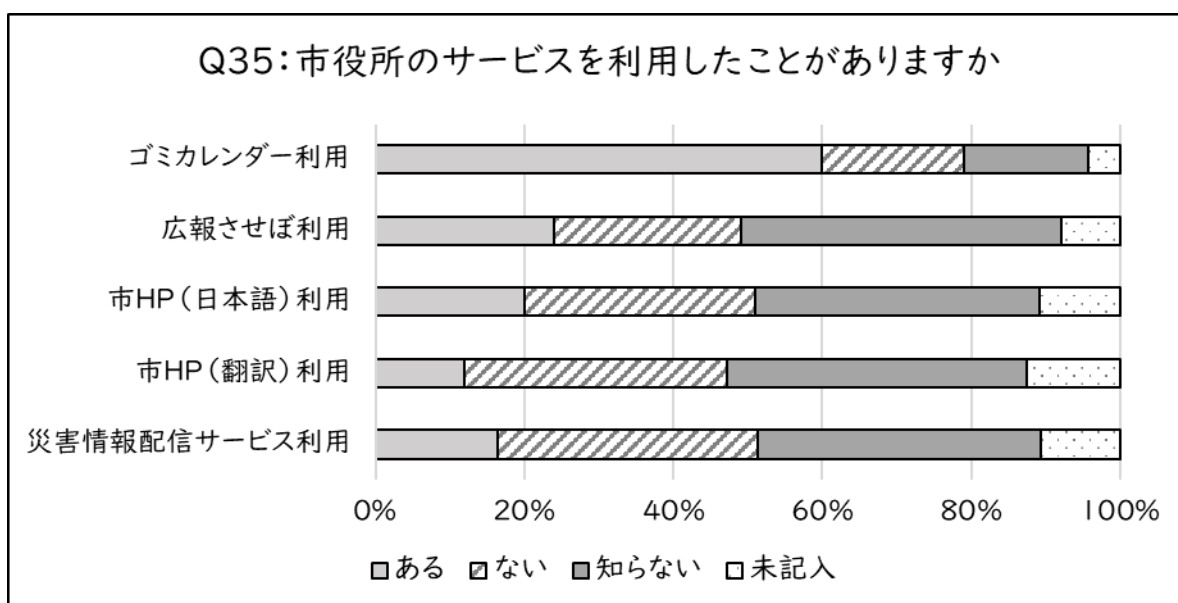
- ・仕事やバイトのとき、言葉がわからないとき、国籍を言ったとき
- ・アパート、携帯電話、インターネットなどの契約のとき
- ・見た目で見られ、子どもに話すような日本語で話しかけられるとき
- ・学校、病院、スーパー、レストラン、タクシーで など

【参考】在留資格、出身地ごとの差別をされた経験内訳 (%) 回答者 481 名

		人	Q34: 差別されたと感じることはありますか (%)		
			ない	ある	未記入
在留資格	留学	251	80.5	13.5	6.0
	技能実習等	48	64.6	2.1	33.3
	就労等	26	65.4	34.6	0.0
	永住者等	121	69.4	24.0	6.6
	特別永住者	28	35.7	50.0	14.3
	未記入	7	71.4	14.3	14.3
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	68.2	27.3	4.5
	ベトナム	93	69.9	8.6	21.5
	ネパール	81	91.4	6.2	2.5
	フィリピン	47	83.0	14.9	2.1
	韓国	45	44.4	46.7	8.9
	米国	44	68.2	15.9	15.9
	その他合計	61	75.4	16.4	8.2

13. 行政サービスの利用状況【Q35】回答者 481 名

- ・ごみカレンダーは 6 割が利用。ただし、技能実習生の利用は約 23%にとどまる。
- ・その他の項目は全て利用率が 24%以下である。また、どの項目も「知らない」の割合が最も高く、「ない」と合わせると、どれも 68%を超える。
- ・「広報させば」について、留学生、技能実習生等及び就労者等の約 8 割が「利用したことがない」若しくは「知らない」。
- ・市HP(日本語)について、留学生の 77.3%、技能実習生の 87.5%が「利用したことがない」若しくは「知らない」。
- ・市HP(翻訳)については、全ての在留資格において、利用及び認知度が最も低い。
- ・災害情報配信サービスについて、就労者等の利用率が 34.6%と比較的高い。



	ある	ない	知らない	未記入
ゴミカレンダー利用	60%	19%	17%	4%
広報させば利用	24%	25%	43%	8%
市HP(日本語)利用	20%	31%	38%	11%
市HP(翻訳)利用	12%	35%	40%	12%
災害情報配信サービス利用	16%	35%	38%	11%

【参考】在留資格、出身地ごとの行政サービス利用内訳(%) 回答者 481 名

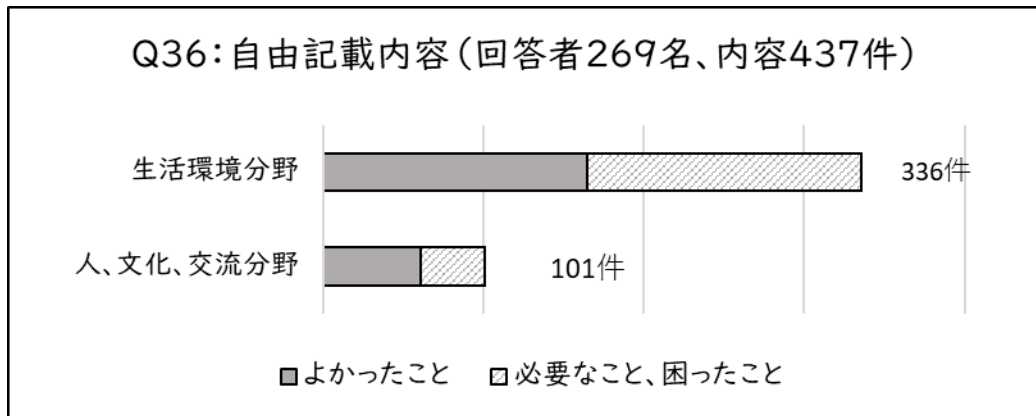
	人	ゴミカレンダー利用 (%)				広報させば利用 (%)				
		ある	ない	知らない	未記入	ある	ない	知らない	未記入	
在留資格	留学	251	52.2	21.1	22.3	4.4	15.9	24.3	55.0	4.8
	技能実習等	48	22.9	47.9	25.0	4.2	8.3	41.7	39.6	10.4
	就労等	26	80.8	15.4	0.0	3.8	11.5	50.0	30.8	7.7
	永住者等	121	77.7	9.9	8.3	4.1	38.0	19.0	30.6	12.4
	特別永住者	28	89.3	0.0	7.1	3.6	71.4	10.7	10.7	7.1
	未記入	7	85.7	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	28.6	28.6
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	68.2	20.9	9.1	1.8	30.0	27.3	39.1	3.6
	ベトナム	93	57.0	25.8	14.0	3.2	22.6	38.7	34.4	4.3
	ネパール	81	37.0	22.2	32.1	8.6	6.2	17.3	66.7	9.9
	フィリピン	47	44.7	21.3	25.5	8.5	17.0	14.9	51.1	17.0
	韓国	45	86.7	2.2	8.9	2.2	57.8	13.3	20.0	8.9
	米国	44	70.5	13.6	13.6	2.3	15.9	18.2	54.5	11.4
	その他合計	61	63.9	16.4	14.8	4.9	24.6	32.8	34.4	8.2

	人	市HP(日本語)利用 (%)				市HP(翻訳)利用 (%)				
		ある	ない	知らない	未記入	ある	ない	知らない	未記入	
在留資格	留学	251	19.1	28.7	48.6	3.6	14.3	28.7	52.2	4.8
	技能実習等	48	4.2	45.8	41.7	8.3	4.2	39.6	47.9	8.3
	就労等	26	34.6	42.3	19.2	3.8	15.4	61.5	15.4	7.7
	永住者等	121	24.0	27.3	26.4	22.3	10.7	36.4	28.1	24.8
	特別永住者	28	21.4	35.7	10.7	32.1	3.6	53.6	7.1	35.7
	未記入	7	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	57.1	0.0	28.6
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	29.1	31.8	30.9	8.2	11.8	42.7	32.7	12.7
	ベトナム	93	17.2	32.3	44.1	6.5	14.0	34.4	45.2	6.5
	ネパール	81	11.1	22.2	60.5	6.2	6.2	18.5	66.7	8.6
	フィリピン	47	10.6	38.3	36.2	14.9	10.6	34.0	38.3	17.0
	韓国	45	31.1	33.3	13.3	22.2	6.7	53.3	13.3	26.7
	米国	44	20.5	22.7	40.9	15.9	18.2	29.5	40.9	11.4
	その他合計	61	18.0	37.7	31.1	13.1	16.4	37.7	32.8	13.1

		人	災害情報配信サービス利用 (%)			
			ある	ない	知らない	未記入
在留資格	留学	251	17.9	34.7	44.6	2.8
	技能実習等	48	6.3	47.9	37.5	8.3
	就労等	26	34.6	38.5	23.1	3.8
	永住者等	121	12.4	28.1	35.5	24.0
	特別永住者	28	21.4	35.7	14.3	28.6
	未記入	7	14.3	57.1	0.0	28.6
出身地	中国(香港、台湾含む)	110	24.5	39.1	26.4	10.0
	ベトナム	93	17.2	43.0	35.5	4.3
	ネパール	81	7.4	19.8	66.7	6.2
	フィリピン	47	14.9	40.4	27.7	17.0
	韓国	45	24.4	28.9	24.4	22.2
	米国	44	15.9	29.5	43.2	11.4
	その他合計	61	8.2	39.3	39.3	13.1

14. 住みやすい街にするために必要なこと【Q36】

佐世保に住んでよかったこと、暮らしやすくするために、必要だと思うことについて、自由に書いてもらったところ、269名から回答があった。内容ごとの分類結果は次のとおり。

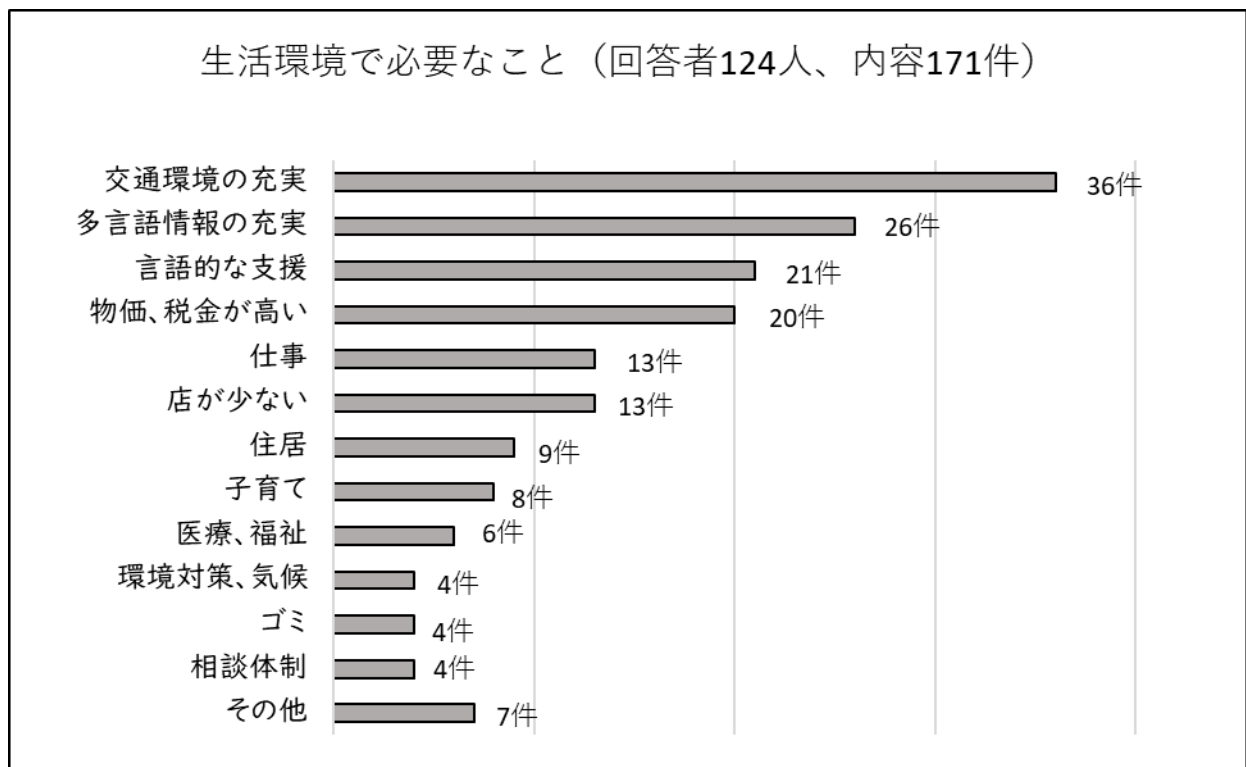
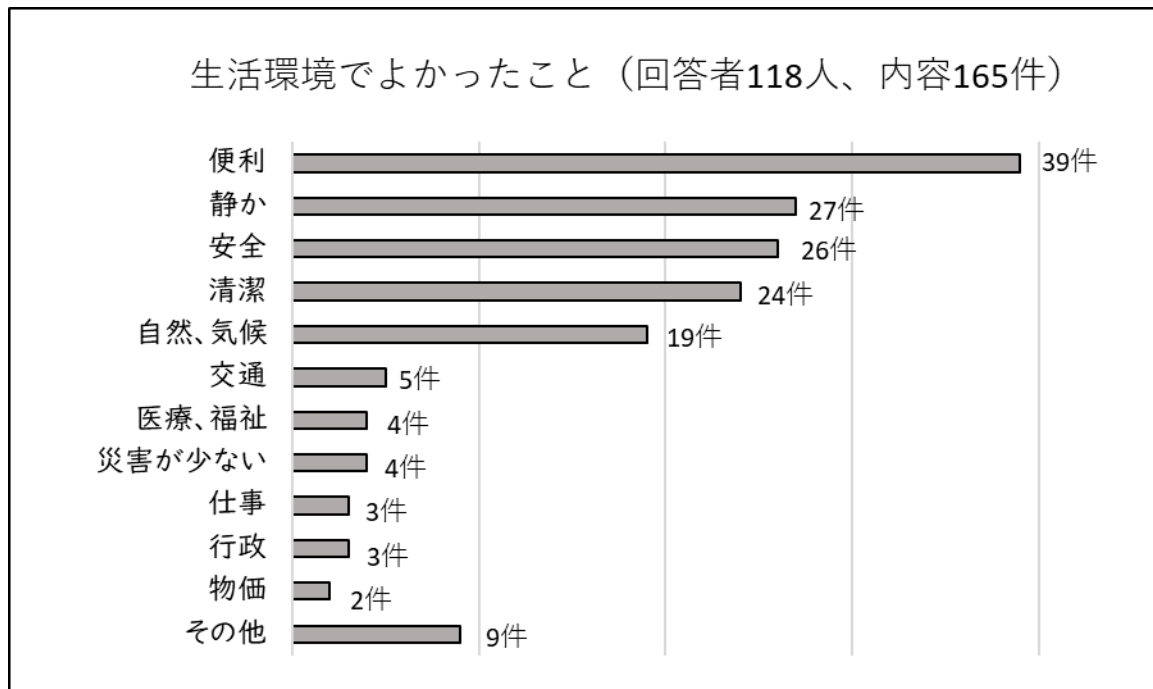


【参考】在留資格、出身地ごとの回答内容の分布(回答者269名、内容437件)

	コメント回答者数 /アンケート回答者数 (人)	よかったこと		もっと必要なこと		
		生活環境 (件)	人、文化、交流 (件)	生活環境 (件)	人、文化、交流 (件)	
在留資格	留学	145/251	101	22	66	14
	技能実習等	19/48	14	11	5	0
	就労等	18/26	8	3	24	5
	永住者等	76/121	37	22	67	19
	特別永住者	8/28	3	2	5	2
	未記入	3/7	2	1	4	0
出身地	中国(香港、台湾含む)	51/110	18	3	37	6
	ベトナム	45/93	29	6	13	3
	ネパール	51/81	49	9	28	5
	フィリピン	31/47	20	15	12	3
	韓国	19/45	7	3	28	9
	米国	27/44	17	16	10	6
	その他合計	46/61	25	9	43	8

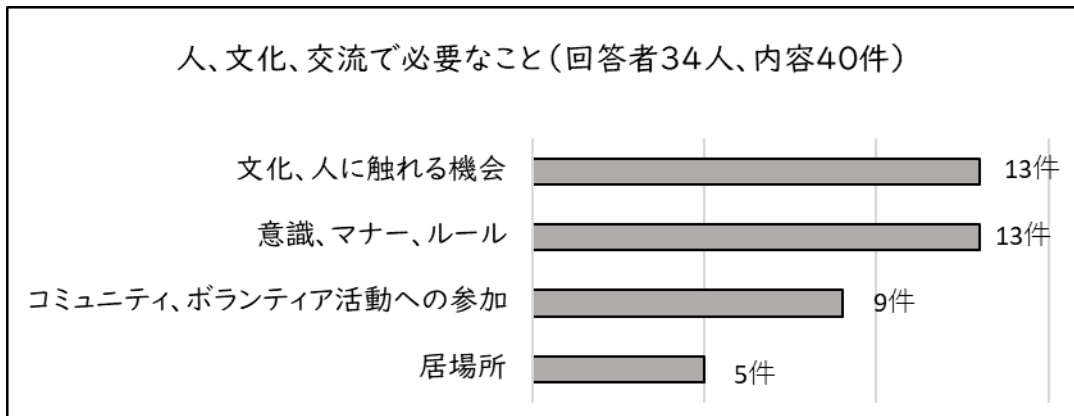
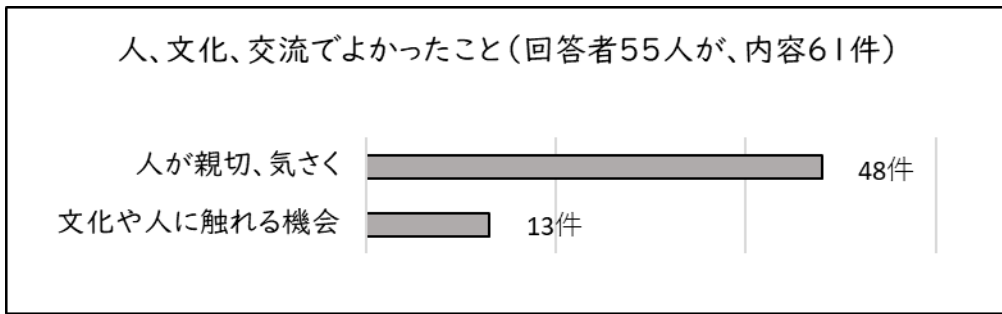
●生活環境

全体として「生活環境」について最も多くの意見が寄せられた。内容ごとの分類は次のとおり。



●人、文化、交流

文化、交流について、内容ごとの分類は次のとおり。



**令和元年(2019年)度
佐世保市外国人市民アンケート報告書**

令和2年7月

発行 佐世保市企画部国際政策課
〒857-8585 佐世保市八幡町1番10号
TEL(0956)25-9647
FAX(0956)37-6134
E-mail:koksai@city.sasebo.lg.jp